

令和7年 議会報告・意見交換会

報 告 書

◆開催日時, 会場, 参加者数, 出席議員(地域での開催)		1～2	ページ
◆委員会, 団体名, 開催日時, 会場, 参加者数(団体との開催)		3	ページ
◆質問・意見・要望の要旨, 回答の要旨(地域での開催)		4～15	ページ
◆質問・意見・要望の要旨, 回答の要旨(団体との開催)		16～19	ページ
◆提言書としていただいたご意見等(地域での開催・公募)		20～25	ページ
◆質問・意見・要望の回答(共通項目)		26～27	ページ

令和7年 議会報告・意見交換会 開催日時，会場及び参加者数（地域での開催）

10会場 参加者総数 168名

	開催日	時間	地域	会場	参加者数
1	7月7日 (月)	午後7時～8時30分	古川	大崎市図書館 ※オンライン中継あり	5
2	7月8日 (火)	午後7時～8時30分	松山	松山公民館 ※オンライン中継あり	26
3	7月14日 (月)	午後7時～8時30分	三本木	三本木総合支所	9
4	7月15日 (火)	午後7時～8時30分	古川	長岡地区公民館	6
5	7月16日 (水)	午後7時～8時30分	鹿島台	鹿島台総合支所	22
6	7月17日 (木)	午後7時～8時30分	田尻	大貫地区公民館	12
7	7月18日 (金)	午後7時～8時30分	岩出山	岩出山総合支所	13
8	7月22日 (火)	午後7時～8時30分	古川	西古川地区公民館	24
9	7月26日 (土)	午後2時～3時30分	古川	市役所本庁舎（ワールドカフェ形式）	33
10	7月29日 (火)	午後7時～8時30分	鳴子	鳴子公民館	18
計					168

参考	平成29年度	25会場	476名（1会場あたり平均	19.04名）
	平成30年度	25会場	480名（1会場あたり平均	19.20名）
	令和元年度	12会場	225名（1会場あたり平均	18.75名）
	令和2年度	11会場	161名（1会場あたり平均	14.64名）
	令和3年度	12会場	172名（1会場あたり平均	14.33名）
	令和4年度	12会場	159名（1会場あたり平均	13.25名）
	令和5年度	12会場	189名（1会場あたり平均	15.75名）
	令和6年度	12会場	163名（1会場あたり平均	13.58名）
	令和7年度	10会場	168名（1会場あたり平均	16.80名）

出席議員（地域での開催）

（敬称略）

開催日	会場	班長	副班長	班員			
7月7日 （月）	大崎市図書館	小沢和悦	藤本勘寿	横山悦子	鎌内つぎ子	加川康子	関武徳
				佐藤講英	八木吉夫		
7月8日 （火）	松山公民館	佐藤弘樹	小嶋匡晴	木内知子	小沢和悦	山田匡身	法華栄喜
				富田文志	石田政博		
7月14日 （月）	三本木総合支所	相澤久義	小沢和悦	佐藤仁一郎	木内知子	鹿野良太	小玉仁志
				只野直悦	遊佐辰雄	加川康子	
7月15日 （火）	長岡地区公民館	早坂憂	佐藤弘樹	木村和彦	八木吉夫	法華栄喜	伊勢健一
				佐藤講英			
7月16日 （水）	鹿島台総合支所	佐藤弘樹	相澤久義	山田匡身	富田文志	伊勢健一	木内知子
				鎌内つぎ子	佐藤仁一郎	法華栄喜	
7月17日 （木）	大貫地区公民館	只野直悦	早坂憂	富田文志	木村和彦	小玉仁志	山田匡身
				遊佐辰雄	佐藤仁一郎		
7月18日 （金）	岩出山総合支所	小嶋匡晴	只野直悦	氏家善男	横山悦子	中鉢和二郎	石田政博
				関武徳	木村和彦	八木吉夫	
7月22日 （火）	西古川地区公民館	藤本勘寿	中鉢和二郎	鹿野良太	関武徳	早坂憂	加川康子
				鎌内つぎ子	横山悦子	小玉仁志	
7月26日 （土）	市役所本庁舎 （ワールドカフェ）	佐藤弘樹	小嶋匡晴	藤本勘寿	早坂憂	中鉢和二郎	相澤久義
				只野直悦	小沢和悦	横山悦子	佐藤仁一郎
				八木吉夫			
7月29日 （火）	鳴子公民館	中鉢和二郎	小嶋匡晴	遊佐辰雄	相澤久義	石田政博	氏家善男
				鹿野良太	伊勢健一		

後藤 議長 7/15（長岡地区公民館），7/16（鹿島台総合支所），7/17（大貫地区公民館）
7/18（岩出山総合支所），7/26（市役所本庁舎），7/29（鳴子公民館）

令和7年 議会報告・意見交換会 委員会, 団体名, 開催日時, 会場及び参加者数(団体との開催)

7 団体 参加者総数 55名

委員会	団体名	開催日	時間	会場	参加者数
総務	家庭教育支援チーム おおさき	7月14日 (月)	午前10時00分	市役所本庁舎(5階) 第2委員会室	5
	多様な学びを共につ くる・宮城ネット ワーク	7月31日 (木)	午前10時00分	市役所本庁舎(5階) 第2委員会室	4
	大崎市スポーツ少年 団	7月25日 (金)	午後7時00分	タカカツアリーナ大崎 (古川総合体育館)	11
民生	大崎市民生委員児童 委員協議会	8月12日 (火)	午後1時30分	市役所本庁舎(5階) 第1委員会室	6
産業	大崎森林組合	8月5日 (火)	午後2時00分	大崎森林組合	4
建設	大崎市管工事業協同 組合	7月25日 (金)	午後4時00分	市役所本庁舎(5階) 全員協議会室	14
	大崎市建親会	7月28日 (月)	午後2時00分	市役所本庁舎(5階) 全員協議会室	11
計					55

令和7年 議会報告・意見交換会（地域での開催）

凡例	テ	マ
	①……	物価高騰を踏まえた生活課題について
	②……	子育て・教育環境について
	③……	その他
所管委員会等：	議連…	議会運営委員会
	総務…	総務常任委員会
	民生…	民生常任委員会
	産業…	産業常任委員会
	建設…	建設常任委員会
	情報…	情報化対策特別委員会
	交通…	公共交通調査特別委員会

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所 管 委員会
			趣旨	内容			
1	図書館	③	大崎市公式LINEについて	大崎市LINE公式アカウント活用の情報発信とその利用が呼びかけられたが、かつて韓国、中国にその情報が漏れていたという問題があった。そういうことがないような仕組みができていくのか。	大崎市の担当から聞いて確認するようにしたい。	大崎市の公式LINEは、民間事業者が提供するクラウドサービスを利用しており、個人情報のデータはLINEのシステムには保存されず、クラウドサービスのみには保存される。また、マイナンバー利用事務系は原則としてほかの領域との通信を出来ないようにした上で、端末からの情報持ち出し不可設定等により、個人情報の流出を防いでいるため、大崎市公式LINE側へ個人情報が流出することはない。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☒ 情報 ☐ 交通
2	図書館	①	地区子ども会について	地区子ども会が無くなり、先生のご家庭訪問も無くなった。子ども会も地区に任せ、先生方には相談に乗ってもらえるようにしてほしい。議会でも議論してほしい。	地区での見守りの意欲として受け止め、大事なご意見として検討課題としたい。	子ども会の減少は、子育て世代の多忙化や生活様式の変化によるもので、活動継続が難しい現状にある。子どもが地域と関わり、成長できる機会の確保が課題である。文部科学省は「地域とともにある学校づくり」を推進しており、大崎市でも令和7年4月から三本木地域でモデル事業を開始している。議会としても今後の展開や協働体制の強化に向け、引き続き調査・提言を行っていく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
3	図書館	②	市民循環バスと地域内交通について	市内に市街から入ってくるバスは満員だが、市街地循環バスはガラ空きで土日曜日は運休で使えないのは困る。社会教育バスが無くなり補助金制度に変わったが、申請手続きが面倒になっている。古川地域には、なぜデマンドタクシーが無いのか。	市街地循環便は利用者が徐々に増加している。古川地域では、清滝・宮沢地区が地域内交通。デマンドタクシーを利用しているので、地域でまとまれば可能である。社会教育バスの件はご意見として伺う。	市街地循環便は、年間23,000人から29,000人位の利用者がいる。古川地域では、清滝・宮沢地区がデマンド型乗り合い方式で運行している。各公共交通機関については、その地域の状況からそれぞれに適した形態があるので、デマンドについても地域の実情を踏まえ地域と話し合いを行い、運行に適しているかを判断する必要がある。社会教育バスの補助金の申請手続きの件については、執行部に申し伝える。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
4	図書館	③	市職員の窓口対応について	市役所新庁舎はカウンター式になり距離感がある。職員は窓口に行っても顔をあげてくれない。	前より用を足しやすくなったと言う声もあれば、逆な評価もあるが、ご意見として伺う。	新庁舎では、業務情報を扱うため執務エリアをカウンター方式とし、1階は番号札制、2階以上は職員への声かけ方式としている。来庁者を待たせまいよう配慮し、利便性とセキュリティの両立を図るとともに、市全体で「さわやか運動」により接遇向上に努めている。議会としても、市民が安心して来庁できる環境づくりと、誰にでも丁寧で温かみのある対応が継続されるよう、引き続き執行部へ提言していく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
5	図書館	②	JR陸羽東線不通区間の復旧について	JR陸羽東線の鳴子温泉駅から向こう側はどうなっているか。	JR陸羽東線は利用客が少ないことから、山形県側と連携して利用客を増やす取り組みを行っている。また、事故で不通になった区間はバスによる代替輸送中だが、廃止させないために取り組んでいる。	JR陸羽東線の鳴子温泉駅から新庄駅間は、昨年7月の大雨の影響で不通になっており、現在は代行バスが運行している。JRでは、本年9月から復旧工事を着手するとの発表があったが、運転再開の見通しについては、工事が2年程度の期間を要するとのJRからのコメントもあり、それ以降の再開の見通しである。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
6	図書館	③	総合運動場の整備について	大崎市には総合運動場がなく、高体連など県大会の誘致が出来ない。20年も前から要望しているがどうなっているのか。	現状で計画は無いが、定住自立圏構想の中で大崎圏内で広域的に施設の相互利用を行っている。なお、ご要望として伺う。	総合運動場の整備は長年の市民要望であり、その思いを重く受け止めている。一方で財政状況から大型施設の新設は困難であるため、大崎定住自立圏共生ビジョンのもと、圏域内で体育施設を相互利用する仕組みを進めている。今後も広域的な活用と次世代育成の観点から検討を続けていく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
7	図書館	③	消費税について	議会で消費税の議論があったが、農協から自分が資材等を買った時に払う消費税が農協に還付されている。こんなことがあるのか。	あり得ないことだ。還付があるのは輸出企業に対してだけである。	消費税は、国税の一つなので詳細は国税庁Webの「消費税のしくみ」(https://www.nta.go.jp/publication/pamph/koho/kurashi/html/01_3.htm)でご確認いただきたい。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
8	図書館	③	防災行政無線の運用基準について	防災行政無線で様々な情報が提供されているが、どういった情報を流すか流さないかの判断基準はあるのか。	基準はあると思うが、改めて確認する。	デジタル防災行政無線の屋外放送は、公共性が認められるものを放送している。地域の団体（行政区や自主防災組織など）からの依頼を受け、書類提出後に市が放送の内容を確認している。主な内容は防災訓練の合図、清掃活動や行事の案内、交通安全の広報などである。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
9	図書館	③	DXの推進について	統計調査などの研修会への出欠確認が文書で行われ、電話でも確認されている。Googleフォームなどを活用してデジタル化してはどうか。	ご意見として伺う。	本市では、LINEを活用した申請予約や引越手続き、公共施設予約など、行政手続のデジタル化を段階的に進めている。一方で、研修会や会議の出欠確認などは依然として紙や電話が主流であり、十分に浸透していない。利便性と公平性を両立させるため、議会としてもDX推進とデジタルデバインド対策を両輪として、市民に寄り添ったデジタル化の実現を執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
10	松山公民館	①	松山地域の小中一貫校の考えについて	松山小学校と下伊場野小学校が統合されるが、松山地域は人口減少でもあるので、小中一貫校の可能性への考えはあるのか。	松山地域でも小中一貫校の方向性にあると思っている。子ども達が学べる環境づくりを念頭に、早い段階で検討すべきと考えるが、地域の合意形成や理解も深めて頂きたい。	ご指摘の小中一貫校への移行については、今後の児童生徒の数の推移などにより慎重に判断されるべきものと考えている。よって、現時点で判断をもって可能性を判断することはできない。もし、小中一貫校への移行が必要と判断したときも、地域の皆さんとの合意形成など慎重に進めるように配慮を求めていくべきものと考えている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
11	松山公民館	①	松山地域の小中一貫校の考えについて	松山地域の学校が小中一貫校としての統合する場合、防災の観点や松山保健福祉センターさんさん館の活用からも場所を考えてほしい。また、コミュニティスクール導入も検討してほしい。	松山地域での学校統合の在り方として検討していく。	将来の松山地域の学校統合の在り方を考える際に、各施設の活用も含め検討することになる。コミュニティ・スクール導入については、令和7年度より三本木地域をモデル校として導入し、その状況を踏まえ、各地域や学校の実情に応じ、他地域についても導入していく予定である。先進地視察を踏まえ、地域と学校の連携が図られるよう提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
12	松山公民館	①	小学校統合について	鹿島台小学校と松山小学校の統合の現状についてはどうか。	現状では考えていない。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
13	松山公民館	①	子育て支援について	こども家庭センターの新設における効果は。	こども家庭センターは、市内に住む全ての妊産婦、子育て世帯、子どもを対象に、様々な悩みに対応する窓口である。関係課が連携しての一体的な相談支援が安心に繋がると考えている。	【統一回答資料に記載No.3】	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
15	松山公民館	③	説明会の開催について	コンパクトシティの説明会を行うにあたっては、決定事項ではなく、途中経過も報告していただきたい。	ご意見として伺う。	このことに限らず、執行部と共に丁寧な説明機会を設けるよう、心がける。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
16	松山公民館	①	廃校した小学校の利活用方針について	松山地域の小学校統合に伴う、下伊場野小学校の活用への考えは。	統合後は、一定期間は教育財産となり、今後は地域と相談して利活用への合意形成を図ることとなる。	会場での回答の通り。廃校利用の進捗は、現在廃校となった15校のうち旧真山小学校、旧西古川小学校、旧志田小学校、旧富永小学校は決定し、うち3校は既に活用されている。また、鹿島台第二小学校、宮沢小学校は、地域や関係者等と協議を進めている。その他の9校は、現在のところ具体的な利活用方針の決定には至っていない。今後も地域との情報交換の場を設けていくとの報告を受けている。廃校となった学校の利活用については、委員会で調査を行っていく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
17	松山公民館	①	遊び場について	松山地域で、子ども達が集まれる公園を新設する考えは。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
18	松山公民館	①	子育て支援について	議会として、子育てについて一番重要なことは何だと考えているか。	議会報告会であり、個別の考えは控えるが、子育て支援は議会でも積極的に提案・議論されている。なお、障害児の歯科診療も10月から実施され、5歳児検診も進めている。	【統一回答資料に記載（No.4）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
19	松山公民館	①	子育て支援について	議員の考えと子育ての考え方に相違があると感じる。あすもでは学習が出来ることが、地域で出来ないのは不公平感がある。また、議会での成果等を分かりやすく示して頂くと議会報告会がスムーズになるのではないかと。	ご意見として伺う。	大崎市役所本庁舎、あすも、大崎市図書館で、多くの学生が放課後や休日に勉強に励んでいる姿が見られる。各地域で同様の声があるため、地域の公民館で学習場所の確保が出来ないか議論がされている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
20	松山 公民館	②	公共交通に関する調査について	公共交通機関の実態調査は行っているか。大郷町では、公用車にステッカーを貼って、ライドシェアを行っている。	公共交通調査特別委員会を設置して調査中である。地域の実情に合わせて意見交換を予定しており、利便性が高い地域交通にしていきたい。	公共交通調査特別委員会を設置して調査中である。市内6地域の運営委員会と意見交換を予定しており、利便性が高い地域交通にしていきたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
21	松山 公民館	③	農村型地域運営組織について	農村型地域運営組織（農村RMO）の考え方や推進について理解を深め、地域が埋没しない様に取り組んで頂きたい。	ご意見として何う。	農村型地域運営組織（農村RMO）の考え方や推進については、議会で議論はしていない。今後、必要性について調査・研究してまいりたい。ご意見として何う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
22	松山 公民館	①	障がい児・者支援について	さんさん館での障害児支援センターが閉鎖になった際に、是非活用策を検討して頂きたい。	ご意見として何う。	【統一回答資料に記載（No.6）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
23	松山 公民館	①	障がい児・者支援について	今後、さんさん館の施設を活用するにあたっては、松山地域を盛り上げて頂く提案をしてほしい。	ご意見として何う。	【総務常任委員会回答】さんさん館については、現在、社会福祉協議会のデイサービスが令和7年3月に終了し、障害者地域活動支援センター「つどいの広場」も令和8年3月に終了予定となっている。今後の活用にあたっては、地域のにぎわいづくりや交流促進につながるよう提言していく。 【民生常任委員会回答 統一回答資料に記載（No.6）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
24	松山 公民館	③	河川整備について	鳴瀬川の河道掘削と支障木の伐採を行っていただきたい。樹木が10メートル程度までになっており、冠水も多いので早急に対応してほしい。	計画的に事業が進むように国に働きかけていく。	流域の河川管理は国土交通省が担っており、河川パトロールによる流域全体の現状を見据え、河川特性などを踏まえながら総合的に判断して管理を行っている。上流域では度重なる水害が発生しており、要望箇所を含めて河川管理が計画的に進むように国へ働きかけていく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
25	松山 公民館	①	障がい児・者支援について	さんさん館の事業縮小にあたっては説明会を早めに行って頂きたい。いつも結論ありきなので、住民の意見をしっかりと聞いてもらいたい。	さんさん館を利用される皆様の気持ちに、十分に配慮した対応を働きかける。	利用者5名中1人がすでに他の施設へ移り、他4人は定期的に民間施設を利用している。4月から全員が民間施設へ移行する。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
26	三本木	③	議会報告・意見交換会の開催日について	なぜ参加者が少ないか分かるか。参加者が少ない背景には、何を言っても何もないという市民の諦めもあるのではないかと。今回の議会報告・意見交換会の日程は、選挙の期日前投票の立会いや、明日のリサイクルの立会い日で、区長は早朝から予定がある。なぜ区長がいない日に開催しているのか。議会報告会開催日程の設定を検討してほしい。	区長会行事との重複を避けるよう配慮している。今回も参議院議員選挙の期間中というはあるが、他日程と重ならない様に配慮している。	「議会報告・意見交換会」（地域での開催）は、その後の各所管委員会での調査や協議、必要に応じて現地調査等を行い、年内中に報告書を公開する予定であることから7月中の開催日程とした。また、各地区における開催日時・場所は、参議院議員選挙の期間中となったものの、他日程と重ならない様に配慮し調整した。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
27	三本木	③	区長業務の見直しについて	区長の業務見直しの進捗について、何も知らされていない。区長の業務内容はいつ、何が変わるのか。検討してから今に至るまで、時間がかかりすぎているのではないかと。議会側から市に対して働きかけてほしい。	アンケートを実施し、業務内容を整理している。なお、募金や外部団体の配布物などを区長業務から除外する方向である。	アンケートを実施し、区長会で説明をしている。区長の身分は令和8年度から地方公務員法の特別職以外の職（私人）での任用となる。区長業務の見直し等については検討中であり、今後各所管課（総合支所含む）及び行政区長との意見交換をし、調整をしながら進めていく考えである。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
28	三本木	③	区長業務の見直しについて	議員報酬を上げているのに、区長報酬は上がらないのか。	議員報酬引き上げの決議は行なっているが、報酬を上げる権限は議会には無く、報酬は上がっていない。	ご意見として何う。区長報酬については、令和8年度以降の見直しの中で検討される予定である。また、議員報酬については、議員定数・報酬等調査検討特別委員会の最終報告において引き上げることとしたが、条例改正は行っていないため、合併当時から報酬額の変更はない。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
29	三本木	①	スクールバスについて	スクールバスについて、三本木中学校は保護者が道の駅まで送迎している。小学生のスクールバスに中学生も乗せ、保護者による送迎の負担軽減を行なってはどうか。	地区によっては、小中学生が乗車している例もある。ご意見として何う。	【統一回答資料に記載（No.1）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
30	三本木	①	子育て支援について	住みたい、育てたい環境づくりについては、長期的に検討し取り組む必要があるのではないか。生まれた子どもの支援よりも、子どもを産みたいと思えるための支援も議論してはどうか。	大きな課題として受け止めている。議会として統一の見解はないが、未婚の方への支援も必要だし、産みたいと思える環境づくりも必要だ。それぞれの生き方を尊重する考えが必要だと思う。	【総務常任委員会回答】結婚や出産を望む人を支援し、安心して子どもを育てられる環境を整えることは重要である。しかし、施策の打ち出し方によっては価値観の押しつけと受け止められるおそれもあり、多様な生き方を尊重する視点が欠かせない。議会としても、人口減少の現実を踏まえ、働く場や住環境、教育、医療など生活基盤の充実を執行部に提言していく。 【民生常任委員会回答】 【統一回答資料に記載No. 4】	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
31	三本木	③	移住定住施策について	移住での成功事例の視察を行い、参考にしたい。	富山県黒部市、宮城県栗原市、東京都有楽町「ふるさと回帰支援センター」も視察し、移住定住支援策の参考としている。	総務常任委員会では、令和6年度に富山県黒部市と宮城県栗原市を視察した。黒部市では、図書館を核とした複合施設「あおーよ」に移住・人つなぎ支援センターを設置し、相談・情報発信・企業連携など移住後も見据えた支援を実施している。栗原市では地域おこし協力隊の多分野配置や若者に届く広報戦略を展開している。これらの取組を参考に、今後も移住・定住施策の充実を執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
32	三本木	①	遊び場について	三本木地域で、子どもの遊び場を増やしてほしい。	ふるさと納税で、政策推進枠を活用して遊具を整備中である。引き続き、ご意見として承る。	【統一回答資料に記載（No. 5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
33	三本木	①	子育て支援について	子育て支援の具体的な事業内容を知りたい。	子育て支援事業は多岐に亘るが、健診、産後ケア、パタモ、わくわくランド、給食・家庭教育支援等がある。	大崎市の子育て支援事業は、子ども医療費助成制度、妊婦のための支援給付金、子育て支援拠点施設整備、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、産後ケア、ショートステイ、パタモ、訪問支援等様々な事業がある。詳細については市ウェブサイトを確認してほしい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
34	三本木	③	企業誘致について	企業を誘致することで仕事が増え、若い人が増えるのではないかな。	仕事が必要との観点から、企業誘致の必要性を認識している。	【統一回答資料に記載（No. 12）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
35	三本木	②	地域内交通について	登米市では地域住民が乗り合いタクシーのドライバーを行なっている事例があると思うが、本市で検討はしていないかな。	事例については承知している。今後、大崎市でも可能かどうか検討が必要と捉えている。ご意見として伺う。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。登米市の事例も含め、地域に取って使いやすい方法の検討について、執行部に申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
36	三本木	①	家庭教育支援チームについて	家庭教育支援チームとは任意団体なのか、市の職員が行なっているのか。	任意団体であり、ボランティアとして活動している。	家庭教育支援チームは、文部科学省の事業に基づき地域ぐるみで家庭教育を支援する仕組みである。大崎市では平成29年に発足し、「チームおおさき」と「まあま」の2団体が登録され、講座や出前講座を通じて保護者を支援している。講師謝金は市の基準に基づき支出されている。議会としても、地域と行政の協働による取組を注視し、誰もが安心して子育てできる環境づくりに向け提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
37	三本木	③	地域おこし協力隊について	地域おこし協力隊の配置について、大崎市は有効活用出来ていない。	ご意見として伺う。	大崎市では、地域の課題解決や魅力発信を担う人材として地域おこし協力隊を配置し、鳴子けしや多文化共生、陸羽東線活性化、ジビエ振興、観光支援など多様な分野で活動している。隊員はSNS等で情報発信も行っている。配置や活用の課題を踏まえ、今後さらに効果的な活用が進むよう執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
38	三本木	③	企業誘致について	企業誘致について、誘致ではなく内発的な事業を起こすべきではないかな。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No. 12）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
39	三本木	③	実績値の疑義について	移住定住の実績について、実績値が改ざんされていると聞いている。	ご意見として伺う。	大崎市の移住者数は、移住・定住支援窓口「おおさき移住サポートセンター（くーらす）」に相談し、市内へ実際に転入した人を基準に集計している。令和5年度は106人、令和6年度は111人である。今後も、市の取組や支援制度の充実状況を注視し、移住希望者に分かりやすく情報が届くよう、発信の工夫を執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所 管 委員会
			趣旨	内容			
40	長岡地区 公民館	③	古代の里の整備について	化女沼・古代の里にふわふわドーム（遊具）を設置してほしい。	令和5年の議会報告・意見交換会でも同様の質問があり、その際に執行部への調査を行った結果、化女沼にある遊具等の整備は平成30年度に完了しているとの回答であった。改めて、執行部に確認させていただく。	現在、本市では経年に伴う施設更新のため、公園施設の長寿命化対策を重点的に行っているところであり、新たな施設の追加、新設には至っていない状況にある。 古代の里については、公園遊具更新計画に基づき平成30年度に完了しており、ほかの公園についても計画により更新を進めている。 執行部では、遊具更新完了後は休憩施設等の更新を進めていくこととしている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
41	長岡地区 公民館	③	遊び場について	屋内遊具施設の検討はどうなっているのか。	現在、整備の予定は無いが、議会として要望していきたい。	【統一回答資料に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
42	長岡地区 公民館	③	遊び場について	既存施設（廃校）等を利用すれば、お金をかけずに設置出来るのではないのか。	議会でも同様の議論はある。ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
45	長岡地区 公民館	①	古代の里の活用について	化女沼にはバーベキュー施設もあるので、もっと活用すべきである。	ご意見として伺う。	令和7年度は、古代の里を会場に恐竜レースやダンスイベントが開催されており、執行部では、さらなる施設利用の促進について検討している。 また、かまどの利用件数については、以下のとおり。 ・令和5年度 139件 ・令和6年度 163件	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
46	長岡地区 公民館	③	児童の一時保護について	川北（NPO法人まきばフリースクール）のシェルターの件は、市で把握しているのか。	当該施設は行政との連絡調整が密に行われており把握している。	大崎市の担当は、学校教育課であり情報は把握している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
47	長岡地区 公民館	③	児童の一時保護について	市として、シェルターの様な施設を置く予定はあるのか。	ご意見として伺う。	公設での設置は難しく、考えていない。民間のフリースクールとの連携・支援を検討する。 その他質問、相談があれば 学校教育課に問い合わせ頂きたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
48	長岡地区 公民館	③	若者の地元定着策について	地域に残る若者が少ない。市として何か対策は行っているのか。	産業フェアや各学校による職場体験など、地域の企業を知る機会をつくっている。地元企業の採用に繋がる様に、議会からも提言していきたい。	民間のフリースクールとの連携・支援を検討する。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
49	長岡地区 公民館	③	農地転用許可について	10年位前に企業誘致のため、国道4号沿いの土地の売買を成立させたが、農業振興地域から外れているのに農地転用の許可が下りなかった。	ご意見として伺う。	その他質問、相談があれば 学校教育課に問い合わせ頂きたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
50	長岡地区 公民館	③	共同山の管理について	共同山など山林の相続者がはつきりしない山が多い。管理が出来ないので、地権者が分からない山の管理を市が出来ないか。	ご意見として伺う。	市町村は森林経営管理法に基づき森林の経営管理を行えるが、原則として全権利者の同意が必要である。一定の手続きを経れば、所有者不明や不同意の権利者も同意したもののみなし、経営管理計画を定められる特例がある。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
51	長岡地区 公民館	③	農家の後継者確保政策について	農家の後継者問題が課題である。超節水型乾田直播や、再生二期作などの先駆けた政策をして頂きたい。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.14）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
53	長岡地区 公民館	③	農家の後継者確保政策について	農家の後継者や嫁不足など、継続出来る魅力的な農業が出来る大崎モデルの施策は出来ないか。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No. 14）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
54	鹿島台	②	地域内交通について	田尻地域の市民バスは1日4便しかない。増便出来ないか。	ご意見として伺う。公共交通調査特別委員会においても議論していく。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
55	鹿島台	②	地域内交通について	デマンドタクシーを市内全域で利用することは出来ないか。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
56	鹿島台	①	スクールバスについて	スクールバスは2キロ以上の基準があるが緩和出来ないか。鹿島台鷹待嶽地区は1.9キロメートルで利用出来ない。児童の安全（熱中症対策や歩道が無いなどの観点からも）を考慮すべきではないか。	ご意見として伺う。今後、委員会としても議論していく。	【統一回答資料に記載（No. 1）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
59	鹿島台	①	小学校のトイレ整備について	小学校のトイレが和式であり、使えない児童が多い。洋式化は出来ないか。	鹿島台小学校においては、順次洋式化している。中学校においては、今年度700万円の予算で洋式化する予定であり、現在契約の最中である。	常任委員会で調査を行い現状を確認した。現状では学校ごとのトイレ改修の進捗にバラつきがあり、改修の遅れている学校があることを確認した。校舎の大規模改修の計画の中でトイレの改修が行われていることから、校舎の改修を遅滞なく着実に計画に沿って実施していくことを担当課に求めた。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
61	鹿島台	③	市道について	鹿島台地域の広長地区で、圃場整備事業後の市道が砂利道のままである。合併前から圃場整備完了後に対応するとして我慢してきた経緯があるが、生活道となる区間などから舗装できないか。	ご意見として伺う。今後、委員会としても現地を調査したい。	合併前からの約束とのことで、現地を調査した。今後、地域内の交通量を踏まえ、増加が見込まれるようであれば整備を求めていきたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
63	鹿島台	②	地域内交通について	行政区の事業に、地域内交通を有効活用することは出来ないか。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
64	鹿島台	③	老朽化した公民館の修繕について	鹿島台公民館が、かなり老朽化している。建て替え等の進捗はどうか。また、図書室では窓も無い環境の中で読書しているので、早期の改善を求める。	これまでも、議員それぞれの一般質問等で取り上げられてきたところではあるが、進展していない。鹿島台地域では、基幹公民館として重要な役割を果たしていると認識しており、委員会でも議論していく。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
68	鹿島台	③	市道について	鹿島台総合支所裏の昭和通りで、側溝を含めた道路の改良についてはどうなっているのか。	昨年もご意見を頂戴し、昨年12月に建設常任委員会において、建設部と現地視察を行ったところであるが、引き続き委員会としても取り組んでいく。	昨年も同様の質問があり、建設常任委員会で現地調査を行っている。大雨時の排水不良により側溝があふれることが確認されており、執行部では流域治水事業等での対応を模索している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
69	鹿島台	③	J R東北本線鹿島台駅の対策について	J R鹿島台駅のホームに屋根がない部分があり、乗降客が大変不便であると思うが、対策は出来ないのか。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
70	鹿島台	①	障がい児・者支援について	障がい児・者の歯科診療について、周知啓発を行なってほしい。	ご意見として伺う。	広報おおさきやリーフレットを作成し、支援学校、市内小中学校、障がい児者施設に配布している。総合支所にも周知している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
71	大貴地区 公民館	②	公共交通調査特別委員会について	公共交通調査特別委員会の設置経緯と、今後の見通しは。	この10年間の課題を整理している。今後の地域交通の在り方を調査しながら、課題を精査する。	本市は多様な交通インフラを有しているが、市民にとって利便性の高いサービスの提供には至っていない。通勤、通学、買い物等の利用しやすい交通手段の確保のみならず、福祉や産業、観光分野の活性化のため、行政、事業者、市民が連携し多様な交通手段を組み合わせ、事業の効率化を図ることが必要である。委員会では持続可能な公共交通の維持・確保等について調査研究を行い、次期公共交通計画の策定に向け、執行部に対し提言していく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
72	大貴地区 公民館	③	請願の紹介議員について	請願するにあたっては紹介議員が必要である。紹介議員が請願に対して反対意見の場合はどうなるのか。	議員が請願を紹介した場合は、賛同しなければ他の議員をあたらなければならない。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
73	大貴地区 公民館	③	年間の請願件数について	請願は年間どの程度あるのか。	年によってまちまちである。	議会への請願は、憲法で保障された国民の権利で、市政等に対する意見や要望を議会に提出する手段であり、提出するには1人以上の紹介議員が必要である。大崎市議会への請願件数は、令和4年度0件、令和5年度3件、令和6年度2件となっている。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
74	大貴地区 公民館	②	公共交通対策について	地域内公共交通対策としてどのようなことをしてきたのか。	公共交通対策調査特別委員会では、この10年間の取り組み検証をし、課題を見つけ施策に反映させるための調査を実施している。なお、各地域に出向き意見交換を実施している。	地域内交通は、地域住民、事業者、市が連携して運行している。各地域で運営委員会を設置し、地域の実情を踏まえた運行方法や運賃等を話し合いで決定している。これまでの取り組みを検証し、課題を見つけ、実情に適した運行など、施策に反映させるための調査を実施している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
75	大貴地区 公民館	②	公共交通機関の利用状況について	JR陸羽東線と地域内交通の利用率についてはどうなっているのか。	利用者減少は止めることが出来ないが、解決出来る様に検討していく。なお、特に利用率が良いのは清滝・宮沢地区である。	陸羽東線の古川から鳴子温泉の令和5年度の利用状況は、1日あたりの平均通過人員726人となっており、令和7年度には1,000人の達成を目指すこととしている。また、地域内交通の令和7年度の乗車人数は、古川地域清滝・宮沢地区736人、松山地域は1,010人、鹿島台地域は3,147人、岩出山地域は2,944人、鳴子温泉地域鬼首地区は1,364人、田尻地域は1,014人となっている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
76	大貴地区 公民館	②	地域内交通について	ライドシェアの検討はしているのか。	利用者が少ない様だが、今後市民と意見交換をしながら議論を進めたい。JRは民間事業者なので一概に対応が出来ない。なお、松山地域と古川地域清滝地区が収支率がよい。これらの問題にも今後取り組んでいく。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
77	大貴地区 公民館	②	地域内交通について	田尻地域のデマンドタクシーの利用率が悪い。利用料金の引き下げや行き先を多くしたいが、制度上、設定を変えることが難しい。利用率向上のために改善が出来ないか。	三本木地域では、試験運行が8%だったことから取り組みを休止した。今後、特別委員会で各地域の運営委員会との意見交換の機会を設けているので、詳細は意見交換の場でもお願いしたい。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
78	大貴地区 公民館	②	地域内交通について	デマンドタクシーの一回あたりの利用料金は引き下げられないのか。	タクシー会社との契約を行っており、財源の問題、規則の問題があるが今後議論していきたい。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
79	大貴地区 公民館	②	地域内交通について	デマンドタクシーの目的地等のニーズ調査は実施しているのか。	かつて実施したと記憶しているが、最近では正確なデータがない。調査の必要性を感じている。	令和2年度に現在の公共交通計画を策定する際、地域内交通の利用者を対象（各地域30名程度を抽出）に郵送によるアンケート調査を実施した。その際、地域内交通を利用する目的についても調査しており、9割が通院、6割が買い物との結果を得ている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
80	大貴地区 公民館	②	地域内交通について	デマンドタクシーで、目的地の制約は外せないか。	ご意見として伺う。	地域内のデマンド交通については、原則として許可された営業区域内に限られるが、地域公共交通活性化協議会での合意経て一部認められる場合もある。その際も区域外の既存交通事業者と協議や調整を行う必要がある。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
81	大貴地区 公民館	③	体育施設の修繕について	大貴体育館の屋根塗装をしてもらいたい。	施設整備においては優先順位等が勘案される。所管委員会でも共有する。	ご意見として何う。平成3年度に建設した施設であり、屋根の全体がさびている状態を確認した。田尻総合支所、沼部公民館、本庁へ状況を伝えている。施設整備には優先順位が勘案される。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
82	大貴地区 公民館	③	市民会館の建て替えについて	大崎市民会館は老朽化しているのに、新しい文化会館を作してほしい。	大崎市民会館については、順次改修を実施している。ご意見として何う。	ご意見として何う。現在、新たな文化会館建設の予定はない状況である。なお、大崎市民会館は昭和41年度開館であり、随時改修工事を行ってきた。平成25年度には椅子などの大改修を行っており、今後は多目的トイレの改修を検討するなど、長寿命化を進めている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
83	大貴地区 公民館	③	加護坊山遊歩道の標識の設置について	加護坊山の市有遊歩道や標識の未設置箇所について、設置を検討出来ないか。	ご意見として何う。	標識の設置の必要性について検討するよう担当に伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
84	岩出山	②	J R陸羽東線不通区間の復旧について	J R陸羽東線の復旧に対する要望書を出しているとのことだが、どこに提出しているのか。	J Rに対して要請を行っている。	大崎市も構成団体となっている宮城県鉄道整備既成同盟会や陸羽東西線利用推進協議会などの団体を通じて、市単独ではなく山形県の自治体とも連携し、昨年度、早期復旧のための要望書をJR東日本東北本部に提出している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
85	岩出山	②	J R陸羽東線の利用促進について	J R利用促進のための補助金があったと思うが、現在も継続しているのか。	昨年度までは「大崎市陸羽東線沿線活性化助成金」があり、沿線のイベント等へ助成し、乗車率の向上とマイレールの意識醸成に取り組んでいるが、本年度も引き続き継続している。なお、事業費としては、令和6年度22万円、令和7年度68万円となっている。	昨年度に引き続き、「陸羽東線で出かけよう事業補助金」を令和8年3月31日まで実施している。自治体等の地域コミュニティ組織、社会教育関係団体、NPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体等を対象に乗車券の2分の1を補助している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
86	岩出山	②	公共交通機関への乗車助成について	要望として、乗車料金助成事業にもっと予算を割いてほしい。令和8年度は、もっと多くの市民団体に利用していただけるような周知方法の工夫もすべきではないか。	ご意見として何う。	昨年度に引き続き、「陸羽東線で出かけよう事業補助金」を令和8年3月31日まで実施している。自治体等の地域コミュニティ組織、社会教育関係団体、NPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体等を対象に乗車券の2分の1を補助している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
87	岩出山	②	ミヤコーバスの運行ダイヤについて	ミヤコーバス運行ダイヤの関係で、通学時間帯の便が利用者ニーズに合っていない。具体としては、朝の上り便を古川駅前に7:30前に到着する様に、また夕方の下り便は真山御上に18:00頃に着く様に出来ないか。	ご意見として何う。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。利用者のニーズを把握し、地域に取って使いやすい方法の検討について、執行部に申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
88	岩出山	②	地域内交通の利用料金について	デマンド交通の関係で、隣の市のデマンド交通は1回100円と聞くと、岩出山地域の場合1回500円であり差が大きい。さらに値上げする噂も耳にする。利用者が少ないので仕方ない面もあるかもしれないが、利用者が少ないのは使いづらい何かがあるのではないかと思うので改善してほしい。	公共交通調査特別委員会で議論すべきものとする。今後、岩出山地域の実態について調査する予定にしているので、頂いた内容を念頭に十分調査を行い、執行部に対して必要な提案や提言を行いたい。	デマンド交通の隣接する市町については、栗原市（花山地区）では400円、加美町では500円の料金となっている。栗原市の市民バスについては一律200円となっている。頂いたご意見については執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
89	岩出山	①	子育て支援について	こども家庭センターが設置されたと聞くが、従前の子育て支援センターとの違いは何か。そして、利用者への周知は十分に行われているのか。	こども家庭センターは、各地区に設置している子育て支援センターのとりまとめ機能果たし、妊娠、出産、子育て、家族のことなどについて子どもが大学卒業するまでの相談に応じサポートするものである。なお、場所は市役所本庁舎内に設置している。	【統一回答資料に記載No.3】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
90	岩出山	①	児童館について	児童館の存在意義は大きいと思っている。今後、児童館はどうなっていくのか教えてほしい。	児童館及び放課後児童クラブは、既に全て民間委託となっており、サービスが向上したとの声も聞いている。また、児童館や児童センターが無い地域では設置要望もある。なお、古川二小学区では、古川東児童センターの受け入れ定員を増やしてほしいという声があり、臨時的にわくわくランドの空きスペースで対応した。この問題は、サテライトを整備することで解決に向け進めている。	【統一回答資料に記載（No.7）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
91	岩出山	①	児童館について	子育て世代の家族の移住者を引き込むためにも、児童館及び放課後児童クラブの拡充をすべきである。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No. 7）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
92	岩出山	③	指定管理料の見直しについて	地区公民館の指定管理で、諸物価高騰に伴い指定管理料の見直しが必要だと思うが、されていらないので改善してほしい。人件費についても、最低賃金の上昇に合わせて見直しが必要と思う。	年度ごとに見直しをすることとなっているので、担当課へ相談して頂きたいと考える。ご意見として伺う。	地区公民館の指定管理料については、物価高騰や最低賃金改定が施設運営に影響を与えていることを認識している。今後、指定管理料の在り方について、市の対応を注視し、必要に応じて見直しを求めてまいりたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
93	岩出山	③	地区公民館の施設改修について	地区公民館の施設修繕について、適切に予算措置されていないと思うが改善出来ないか。	ご意見として伺う。所管委員会でご要望への対応を議論したいと考える。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
94	岩出山	③	市と地区公民館との情報共有について	地区公民館には様々な調査の要請が来るが、使途や調査結果に対する報告が無く、コミュニケーション的に問題がある。改善出来ないか。	ご意見として伺う。	指定管理者や地域に過度な負担をかけることなく、必要な情報が共有されることが大切であると考えている。今後、市に対して調査の目的や結果の適切な報告など、円滑なコミュニケーションの改善を徹底するよう求めている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
95	岩出山	③	尿前の関の駐車場整備について	尿前の関は史跡として知られているが、行ってみると電線が視界を遮るなど、景観への配慮が足りない。また、駐車スペースも無く、観光客等の来訪者への配慮も足りないと思うが改善すべきである。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い担当に伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
96	岩出山	③	市道について	製糸工場踏切の岩出山中学校側の横断側溝が入っている箇所の段差が大きいので、対策してほしい。	所管委員会で検討し、必要に応じて所管課へ修繕要望として伝えたい。	製糸工場踏切の岩出山中学校側の段差については、雨水排水のためグレーチングで施工されているため、多少の段差が生じている。踏切があり、通行車両は一時停止することになるため、段差による通行の障壁は少ないと考える。なお、段差が通行の支障となるような場合は、JRとの協議を含め、段差を解消するように求めたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
97	岩出山	①	主権者教育について	主権者教育を進めてほしい。	ご要望として伺う。高校生を対象とした意見交換会の開催は、今後も継続して取り組むべきものと考えている。宮城誠真短期大学の学生との意見交換会を計画するなど、対象の拡大も進めている。	主権者教育は、大事な課題だと認識している。昨年度には古川学園高校の生徒皆様との意見交換も行い、本年8月には宮城誠真短期大学の生徒皆様と意見交換を行ったところである。これまでも、学生団体や高校生との意見交換を行ってきたが、今後も各学校からの依頼にお応えすると共に、こども議会開催等の要請も行っていく。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
98	岩出山	③	歴史資料館の整備について	市内には本格的な歴史資料館がなく、地域の歴史を系統だてて学べる場が無い。地域の歴史を学ぶことは大切なので、本格的な歴史資料館を作してほしい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。なお、地域の歴史を学ぶ環境の充実は今後のまちづくりの参考となること、歴史を次世代に継承する重要な施設であると認識している。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
99	西古川地区公民館	③	議会報告・意見交換会の資料について	意見書や請願について、可決されたものだけが掲載され、否決されたものが資料に掲載されていない。否決の内容も資料に掲載して紹介してほしい。	詳細は市議会だよりに掲載しているので、参考にしてほしい。ご意見として受け止める。	議会で審議された意見書・請願については、大崎市議会ウェブサイトでも審議結果や議案賛否を公開し、市議会だよりでも同様に賛否を掲載している。なお、採択された請願内容を、大崎市議会ウェブサイトに掲載しているが、会議録では委員会や定例会での審議・発言を全て公開している。ご意見として伺う。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
100	西古川地区公民館	①	温暖化対策について	今年も暑く、子ども達の登校や学校生活が心配である。温暖化へのアプローチは何かやっているのか。大崎市はSDGｓ未来都市の認定を受けているが、市としてCO2削減等の実績を「見える化」してほしい。	大崎市では平成30年に温暖化対策実行計画が策定され、ゼロカーボンシティ宣言も行っているものの、進捗状況が見えないことから不安というご意見だと認識している。家庭での取り組みも求めながら、議会としても行政の事業をチェックしていきたい。	近年の猛暑により、子どもたちの登校、部活など学校生活への影響が心配されている。大崎市は平成30年に温暖化対策実行計画を策定し、ゼロカーボンシティ宣言も行っている。これらの取組の進捗を市に分かりやすく示すよう求め、家庭での取り組みも促しつつ、行政の施策を確認していき、市民だけでなく、誰でも安心できる環境づくりを議論していきたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
101	西古川地区公民館	①	市役所周辺の緑化について	市役所の周りに木が少ない。宮の森幼稚園の様な自然豊かなところに子どもを預けたいと思う。緑が多いまちにしたい。	まずは、今ある環境の整備が基本と考えている。市役所周辺については、緑化と道路幅等の関係でバランスをとることが難しいが、緑化は進めるべきである。大崎市は広大な面積であり、現有の森林を大切にすると一方で、林業関係者の人材不足もある。財源にも限りがあり、目に見えた施策が乏しく申し訳ない。	いただいたご意見を踏まえ、緑豊かなまちづくりについて議論を深めてまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
102	西古川地区公民館	③	温暖化対策について	2050年にはゼロカーボンになることを望んでいる。市の施策の「見える化」をしてほしい。子ども達の未来のためにも早く進めて、たくさんの方の移住者を集めてほしい。	ご意見として伺う。	近年の猛暑により、子どもたちの登校、部活など学校生活への影響が心配されている。大崎市は平成30年に温暖化対策実行計画を策定し、ゼロカーボンシティ宣言も行っている。これらの取組の進捗を市に分かりやすく示すよう求め、家庭での取り組みも促しつつ、行政の施策を確認していき、市民だけでなく、市内外の方が安心できる環境づくり、魅力づくりを議論していきたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
103	西古川地区公民館	①	学校の防犯対策について	新聞記事で学校への防犯カメラ設置の記事を読んだ。学校のどこにつけるのか。西古川小中学校は開放的でよいのだが、防犯面が心配である。	令和7年度中に整備が完了する予定であるが、各学校何台設置するかまでは確認していない。鳴子小中学校は8台あり、事務室のモニターで確認が出来る。カメラがある事を周知し、抑止に繋げる必要もあり、警察と連携して訓練などを行っている学校もある。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
104	西古川地区公民館	②	JR陸羽東線西古川駅の跨線橋について	西古川駅の跨線橋について、高齢者が渡るのに苦慮しているの、平坦に出来ないものか。買い物や鳴子温泉に行きやすくなると思うが、現在は渡ることが大変なため、結局車で出かけてしまっている。	以前から同様の声を頂戴し、何年も前からJRへ要望しているが、実現していない。他の駅も同様のケースがあり、昔は利用客が多かったところに跨線橋が整備されたことにより現在は逆の状況となっている。引き続き、提言を続けたい。	【統一回答資料に記載（No.17）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
105	西古川地区公民館	②	JR陸羽東線西古川駅の跨線橋について	西古川駅の跨線橋について、昔は急いでいる人達は跨線橋を渡らずに下を通っていたこともあった。三陸鉄道はフラットで、遮断機を設置し車両が来た場合の横断を制限している。それを実現出来ないか。西古川の高齢化率は45%であり、今後ますます高齢者が増えるので対策してほしい。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.17）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
106	西古川地区公民館	②	公共交通の財源について	公共交通を利用する人は高齢者が多い。財源を確保して利用料を下げるために、介護保険制度を活用出来ないものか。	現在、特別委員会で各地域の運営委員会と意見交換を行っている。現状としてはまだ課題がまとまっていないため、声を集めて整理したい。停留所の数についても議論していく。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
107	西古川地区公民館	②	アプリを活用した公共交通サービスについて	公共交通を利用して病院に行く場合、予約が必要なので、予約の時間を利用者でまとまって予約し、1便でまとめれば経費を抑えることが出来るのではないか。オープンソースのシステムなども活用して、スマホで予約出来るシステムを作れないか。	ご意見として伺う。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。アプリを活用した配車サービスや相乗りサービスの提言について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
108	西古川地区公民館	②	公共交通調査特別委員会について	特別委員会で意見を聞いているという地域はどこのことを言っているのか。	地域は旧町単位で、それより小さい範囲を地区と整理している。古川地域の場合は、清滝地区と宮沢地区を合わせて同一地区と見なしている。	特別委員会では、古川地域清滝・宮沢地区、田尻地域、松山地域、鹿島台地域、岩出山地域、鳴子温泉地域鬼首地区の計6地域の運営委員会から意見を伺っている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
109	西古川地区公民館	③	クレジットカード決済時のポイントについて	新聞で政務活動費の記事を読んだが、大崎市議会ではクレジットカードで決済した時に発生したポイントをどの様に処理しているのか。	現在、市議会で政務活動費の取り扱いについて議論を行っている。	政務活動費は、大崎市議会でも交付に関する条例・規則に従い運用している。また、政務活動費の手引きも作成しており、年度毎に各議員・会派への周知徹底も行い、適切な支出処理に努めている。なお、ポイントカードやクレジットカードは、経済的付加価値が個人に転化される決済方法なので、使用を控える事としている。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
110	西古川地区公民館	③	新人議員が提出した提言書について	新人議員達が市長に提出した提言書について、議会基本条例から逸脱した行為ではないのか。止める議員はいなかったのか。議長に相談して行ったことなのか。	議長に相談はしていない。一期生としての思いを市長に伝えるべく行動したものである。当時議長の考えとしても、一期生として新鮮な感覚で行動したと認識している。問題行動とは認識していない。	大崎市議会基本条例では、議員の活動原則でも、市民全体の福祉の向上を目指して活動することと明記され、共通の思いや理念を共有する議員が合同で執行部に提言する事は、逸脱した行為ではないと認識している。この他、地域課題や特定の案件でも、議員が合同で調査や要望活動を行う事もあり、議員の活動原則にもある一部団体及び地域の代表にとどまらない事を踏まえて活動したい。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
111	西古川地区公民館	③	市民会館のバリアフリー化について	大崎市民会館など、市の施設で車椅子用のトイレが整備されていないところがある。ぜひ整備してほしい。	ご意見として伺う。	常任委員会が調査を行い現状を確認した。現状では多目的トイレ（バリアフリー対応、オストメイト対応等）の設置は半数の施設に止まっている実態を確認した。一般的に、施設の大規模改修の計画の中でトイレの改修や多目的トイレの設置が行われていることから、施設の改修を遅滞なく着実に計画に沿って実施していくことを担当課に求めた。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
112	西古川地区公民館	③	企業誘致について	企業誘致が進んでいない印象を受けるが、現状や方向性について聞きたい。	企業誘致は大崎市として必要な施策である。市では、一般社団法人おおさき産業推進機構を設置し、地場企業のレベルアップとサポートをしながら取り組んでいる。まだ、結果を出せていないが、都市圏でのイベントや商談会等にも取り組み、交通の便の良さをアピールしながら進めたい。	【統一回答資料に記載（No.12）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
113	西古川地区公民館	③	企業誘致について	新幹線が止まる駅や高速道路があるのに、なぜ企業に選ばれないのか。大崎市の取り組みは失敗だという声もあるので頑張してほしい。子ども達の将来を考えても不安がある。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.12）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
114	西古川地区公民館	③	広報について	来年選挙があるが、市民は誰を選んで良いかわからない。広報の在り方も考える必要がある。市議会だよりも双方向のやりとりが出来る電子版に出来ないか。そうすれば関心も持たれて投票率も上がるのではないかな。	市議会だよりを活用した広報に限界を感じている。ページ数も限られ、今後はページ数も削られる可能性がある。それを補うために、大崎市公式LINEを活用して議会情報の発信を始めた。受信設定をすれば、ボタン一つで議会の中継を見ることが出来る他、各議員の発言を録画した動画も見ることが出来るので、是非登録して活用してほしい。双方向のやりとりが出来るSNSの活用については、他自治体の取り組みを視察したが、どこも荒らしや炎上の対応に苦慮している。熟慮した結果、大崎市議会としては公式LINEを活用した発信を行うこととした。	行政は、公職選挙法等に基づき厳格に中立・公平を保たなければならない。特定候補・政党の有利不利になる情報発信はできないことから、公的機関として期日前投票や投票所、投票時間、投票方法、選挙公報の配布等といった告知・手続きに関する情報等の提供が中心である。政治的中立を守りつつ、広報やウェブサイト等でわかりやすい言葉を使い、有権者が自分の判断で選挙に参加できるよう環境づくりを進めていく。市議会だよりについては、会場での回答のとおり。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☒ 情報 ☐ 交通
115	鳴子	①	スクールバスについて	スクールバスの乗車規定について、小学生（1～6年生）は半径2km以上、中学生（7～9年生）は半径3km以上の規定は承知するが、規定内の地区に住む子ども達も、バスに空席がある場合は乗せてあげられないか。気象条件（寒暖）によって、徒歩通学は厳しい場合もあり、配慮があってもよいのではないかな。	鳴子温泉地域の地域性や季節性の課題もあるので、趣旨は理解しご意見として伺う。スクールバスに空席があるとのことだが、乗車登録自体は満車になっている。また、弾力的運用については、要望として所管課に伝える。	【統一回答資料に記載（No.1）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
116	鳴子	①	病院について	今年の1月に、佐藤医院が閉院し、鳴子温泉地域に小児科がなくなった。鳴子温泉分院に問い合わせたが、子どもは診れないと言われ、古川まで行かなければならなかった。是非、地域の小児診療体制を整備してほしい。	鳴子温泉分院は、月1回第二金曜日午後のみ、小児科の診療をしている。子どもの急な病気には対応出来ないのご要望として伺う。なお、大崎市民病院は、こどもサポート医制度を設け地域の医療機関と連携しており、そうした医療機関を利用して頂きたい。そうした中、鳴子温泉分院が対応していないのは問題なので、所管委員会に調査を要請したい。	【統一回答資料に記載（No.8）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
117	鳴子	①	遊び場について	鳴子温泉地域は屋内遊戯施設のみならず、屋外の遊び場も無い。たまに、湯めぐり広場で遊ばせることもあるが、観光客から子どもを遊ばせるところがないかと聞かれることもある。幼児が遊べる遊具のある公園を要望する。	市内公園等の遊具が少ないと言う課題は、度々議会でも取り上げられている。今度、民生常任委員会で、岡山県瀬戸内市の「こどもプレイカー」と言う取り組みを視察するので、参考にしながら検討したい。	【統一回答資料に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
118	鳴子	①	子育て支援について	子育て支援アプリ「バタモ」の情報不足を感じる。以前、住んでいた柴田町のしばた子育てアプリは、児童館のイベントや感染症情報などがあり便利だった。「バタモ」での発信をもっと増やしてほしい。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.4）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
119	鳴子	②	市民バスの運行について	市民バスの土日の運行が無いことが課題である。	公共交通に関する諸問題は、公共交通調査特別委員会で調査中である。さらに、地域内交通の課題についても、各地域の運営委員会との意見交換会を進めている。頂いたご意見は、委員会の場で議論を深めていきたい。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。バスの土日運行の検討について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所 管 委員会
			趣旨	内容			
120	鳴子	②	地域内交通について	本当に地域内交通等のバスが必要なのか疑問である程、利用者が少ない。今年から、地域内交通の利用者を運営委員会の委員に委嘱しているが、乗客は増加していない。高校生の通学に合わせたダイヤ改正を考えているが手順に課題があり、運転手不足も課題である。料金が安いのかと考え無料券を配布したが、利用者は増えなかった。地域内交通を利用して選挙などの投票所への送迎などを考えられないか。	ご意見として伺う。公共ライドシェア等も含め、低廉で柔軟性を持った対応の実現に向けて委員会で検討する。	【統一回答資料に記載（No.16）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
121	鳴子	①	病院について	小児科の診療を検討すべき。医療DXも進めてほしい。	小児科の件は、ご意見として伺う。医療DXについては、市民病院において、高齢の患者宅に看護師が訪問し、タブレットを活用したオンライン診療を鬼首地区で始めたが、小児科には対応していない。	【統一回答資料に記載（No.8）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
122	鳴子	②	観光の観点からの公共交通について	観光の観点から公共交通に予算を付けられないか。JR陸羽東線で、Suicaが使えないのも課題である。	ご意見として伺う。	観光地での公共交通による移動手段の確保は、観光客の満足度を向上させるための重要なサービスであると認識している。市民のみならず、観光客も満足できる公共交通サービス検討について、執行部に申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
123	鳴子	③	議員との懇談の機会の充実について	地域課題が山積みなので、こうした議員との懇談の場を増やし、密な意見交換が出来るとよい。	ご意見として伺う。	「議会報告・意見交換会」は、各地域での開催の他、市内各団体や学生、ワールドカフェ形式やオンライン形式（試行）でも実施している。皆様からの多様なご意見・ご提言を市政に反映したいとの思いだが、地域課題を議会としてお聴きする貴重な場でもあるため、今後の開催場所や手法の検討にあたり参考としたい。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
124	鳴子	③	古川信用組合鳴子支店の撤退の話題について	古川信用組合鳴子支店の撤退方針について、今回は提案を否決されたが、現在のままでは時間の問題で再度同じ提案がされるものと想像される。存続のための取り組みを、市・市議会として支援する事が出来ないか考えてほしい。	ご意見として伺う。	民間の事業経営に関することであるため、市や市議会として直接的な支援は難しいと考える。ご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
125	鳴子	③	生ごみを活用したバイオマス事業について	生ごみは単に集めて焼却するのではなく、メタン発酵させることで資源化（バイオマス発電）出来る。さらに、メタン発酵の効率を改善するため一定の温度に温めることが必要だが、鳴子温泉では温泉熱が活用出来るので、他の地域と比較して利点がある。是非、事業化すべきである。	ご意見として伺う。	【総務常任委員会回答】再生可能エネルギーの活用は、鳴子温泉の温泉熱に限らず、利点大きいと認識している。今後、市に対し事業化や地域資源を有効活用した循環型社会の構築に向けた取組を検討し、提言していく。 【産業常任委員会回答】生ごみの資源化や温泉熱の活用は、環境対策や地域資源の有効活用の観点から有意義な取組であると考え、今後、議会としても調査・研究が必要である。ご意見として伺う。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
126	鳴子	③	生ごみを活用したバイオマス事業について	バイオマスについて、登米市には、ウジエスーパーの生ごみを回収し乾燥させて有機肥料として活用している事業者がいると聞く。大崎市においても出来ると思うが、やる気や知恵が無い。	ご意見として伺う。	【総務常任委員会回答】大崎市において、登米市と同様の資源化の取組については、現時点で具体的な方針はないが、地域資源の有効活用や循環型社会の実現に向けた可能性について注視していく。今後、市に対し事業化の可能性や実施方法について引き続き検討を求め、議論を進めていく。 【産業常任委員会回答】生ごみの資源化や温泉熱の活用は、環境対策や地域資源の有効活用の観点から有意義な取組であると考え、今後、議会としても調査・研究が必要である。ご意見として伺う。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
127	鳴子	③	医療資源を活用したインバウンドについて	医療資源を活用し、インバウンドの療養先になる様な発想や知恵も必要だ。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。 【民生常任委員会回答 統一回答資料に記載（No.8）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
128	鳴子	③	主権者教育について	最近2つの大学の学生と交流しているが、その方達の政治的な関心が低いのに大変驚いている。自分が住んでいる県の知事名、住んでいる市町村の首長の名前すら知らない状態だった。主権者教育を充実させ、選挙の投票率向上を目指すべきと考える。大きな課題だが、将来の日本、大崎市そして地域の発展のために重要なので取り組んでほしい。	主権者教育について、市内では吉野作造記念館が取り組んでいる。議会としても、高校生との意見交換を開催することで微力ながら取り組んでいる。ご意見として伺う。	会場での回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

令和7年 議会報告・意見交換会（団体での開催）

凡例	テ	マ
	①……物価高騰を踏まえた生活課題について	
	②……子育て・教育環境について	
	③……その他	
所管委員会等：	議運…議会運営委員会	
	総務…総務常任委員会	
	民生…民生常任委員会	
	産業…産業常任委員会	
	建設…建設常任委員会	
	情報…情報化対策特別委員会	
	交通…公共交通調査特別委員会	

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所 管 委員会
			趣旨	内容			
1	大崎市 家庭教育 支援 チーム	③	民生委員児童委員 について	現在活動している中心の方々は60歳から70歳代くらいの方が多く、ボランティア活動の一環のため、若い世代へ引き継ぐことが難しい。	SNSの活用など、子育て中の参加者の認知度を上げる取り組みを行ってはどうか。	【総務常任委員会回答】家庭教育支援チームの担い手不足は、活動の継続に関わる重要な課題である。若い世代への参加や担い手の確保には広報強化が必要であり、議会としても、活動の継続と人材確保が進むよう執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
2	大崎市 家庭教育 支援 チーム	③	出前講座の認知度 不足について	出前講座などの出向いた先で知らなかったという声をよく耳にする。大崎市公式LINEなど通じて広報活動をしているが認知度が低い。	認知度向上には口コミが有効であるため、委員会としても認知度向上の取り組みに協力したい。	出前講座等の認知度不足は、参加者確保に影響する課題である。SNSや市公式LINEを活用した広報強化により、より多くの方へ情報を周知することが効果的である。議会としても、広報戦略の強化を通じて認知度向上を執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
3	大崎市 家庭教育 支援 チーム	③	就学前健診について	大崎市には0歳児から3歳児健診と就学時健診はあるが、その間の健診が必要ではないか。	大崎市では、現在民生部健康推進課・子育て支援課・教育委員会が連動して「5歳児就学前相談モデル事業」を試行的に昨年実施した。今後、全市的に行う事業として実施・運用方法を構築途中なので、今しばらくお待ち頂きたい。	会場の回答の通り。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
4	多様な 学びを 共に つくる・ みやぎ ネット ワーク	③	不登校児童等の相談先について	不登校、発達障害などで困った保護者や児童生徒が、どこに相談したらいいのか明確にし、しっかり周知して欲しい。	御意見として承り、所管委員会に対処について議論したい。	保護者や児童生徒が困ったときには、まずは学校に相談していただきたい。教育委員会からの情報提供については、各校の実情に応じて、職員会議や文書回覧などにより教職員への周知を図っている。また、本市における不登校児童生徒への支援としては、「おおさき居場所リーフレット」を作成し、関係機関への周知を行うとともに、「子どもの心のケアハウス」を中心に、学び支援教室のサテライト配置学区を設け、学校を拠点とした支援を進めている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
17	民生委員 児童委員 協議会	③	高齢者支援について	高齢者のオムツ券を毎年申請することになっている。申請が面倒でやらないと聞く。必要な福祉が行き届かないのではないか。一度必要になったら、亡くなるか、施設に入るかしかなと思う。手続きの簡素化を望む。開始時の手続きのみで継続出来る様にして欲しい。	ご意見として伺う。	介護用品助成券（通称おむつ券）については毎年度申請を頂く事になっている。なお、対象となっている方には、前年度の3月上旬に各個人に申請書をお送りしているため、直接市役所に行けない方については、郵送でも構わず、御親戚等がない場合は、ケアマネージャーや地域包括支援センターの職員が申請することも可能である。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
18	民生委員 児童委員 協議会	③	高齢者支援について	一般的な話だが、猛暑で高齢者の中で生活が苦しい家庭でクーラーが無い家庭がある。朝に熱中症で運ばれた高齢者がいた。昼は40度を超える状態になっていた。市でクーラーを貸し出すなどの検討は出来ないか。公共施設の利用を言われるが、お年寄りは通えない。	ご意見として伺う。	高齢者へのクーラー貸与については現状行われていない。生活保護受給者については、保護開始から初めて到来する熱中症予防が必要となる時期に限りエアコンの設置費用が認められているほか、体力が低下している高齢者の方は、医師の意見書により設置を認めているケースもあるため、相談して欲しい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
21	民生委員 児童委員 協議会	③	民生委員児童委員 について	地区に民生委員がいるだけで地域の安心感が違う。民生委員という名前を若い人が理解していない。若い世代にも広報をして欲しい。	ご意見として伺う。	現在の周知活動については、毎年の5月に市内各商業施設でPRティッシュを配布したり、各行政区の掲示板等で制度案内ポスターを掲示しているほか、広報おおさきでも掲載し、PRしている。今後は大崎市公式LINEを活用し、定期的な配信による匿名の相談事例Q&Aや強化週間の周知に努めたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
22	民生委員児童委員協議会	③	水害時の援助について	相談時も関係機関や病院に行くのも大変で、安く移動出来る手段を考えて欲しい。駅南地区は水害が凄い。イオンに車を避難している。水害時に援助をしてほしい。	ご意見として伺う。	【総務常任委員会回答】市では、水害による自家用車の浸水被害を防ぐため、イオン古川店や古川地区遊技場協同組合との協定に基づき、車両の一時避難場所を確保している。こうした民間事業者との連携は、市民の避難行動を支援する重要な取組であり、今後も必要に応じて避難場所の確保や情報提供の充実を図っていくことが大切である。また、避難の際は冠水などにより危険な状況となる場合もあるため、早めの行動と安全な経路の確認をお願いしたい。今後も引き続き市民の安全確保と災害時の支援体制の強化に向けて調査を行っていく。 【民生常任委員会回答】各事例をしっかりと把握しながら、現状の課題について取りまとめ、今後の活動に生かせるように努めたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
23	森林組合	③	適切な森林管理について	管内において森林伐採が進んでいるが、伐採後の植林が進まない。植林を計画的に進めるべきである。	ご意見として伺う。	計画的に進めるよう担当部局に伝えたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
24	森林組合	③	健全な森林育成に向けた補助制度の見直し	皆伐後の植栽及びその後の管理が重要であるが、再造林の補助期間が5年から3年へと短縮された。良い木を育てるためには、苗木を植えてからの5年間は、丁寧な下草刈り等が不可欠である。さらに、苗木単価が上昇していることから、補助期間を5年に戻すことに加え、補助率や補助額の増額を市や県に求めてほしい。	ご意見として伺う。	植栽後の下草刈のなどの管理は樹木の育成にとって大変重要であると考えている。いただいた意見は、担当部局に伝えてまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
25	森林組合	③	意向調査の適切な管理について	宮城県では林業団体が基金を設け、補助金による植栽について市の申請書を添付して県へ届ける制度がある。森林環境税は市町村の森林経営管理制度に活用され、大崎市も先行的に取り組み、補助金を得ている。市の意向調査は全国トップクラスであるが、組合が送るデータが毎年正しく整理されているかは疑問である。補助金の額や用途、残高の推移をしっかりと確認して頂きたい。	ご意見として伺う。	組合に提出されているデータの活用状況や、補助金が適切に運用について、議会においても議論して行く。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
26	森林組合	③	林業の人材確保について	人材難であり、仕事があっても作業者が少く四苦八苦している。今度できた日本語学校の卒業生の進路はどうなっているのか。出来れば大崎市に永住して頂き、雇用に繋げ、人材不足解消に繋げることが出来ないか。	ご意見として伺う。	どの職種においても人材確保が喫緊の課題であることは認識している。今後、どのように人材を確保していくか、議会でも議論していく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
27	森林組合	③	木質チップの利用について	大崎市で進めていたバイオマスタウン構想があり、その後、市民病院本院の建て替えや鳴子総合支所、市役所新庁舎建設が行われた。その時、チップボイラー活用の話があったが、どうなっているのか伺いたい。	新庁舎へのチップボイラーの導入については、庁舎建設特別委員会において執行部の考えを調査した。価格の面での課題があり、導入を見送った経緯がある。	【統一回答資料に記載（No.13）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
28	森林組合	③	木質チップの利用について	大崎森林組合でも、さくらの湯などへの供給目的でチップを製造したが、コストの面で折り合いがつかず、現在は中断している状況である。チップ需要の面では、市民病院や総合支所、本庁舎でも使用の話があり、補助金も頂き設備投資したが、市民病院本院や総合支所建設でのチップボイラー使用の中止決定の話も伝えられなかった。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.13）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
29	森林組合	③	木質チップの利用について	さくらの湯へのチップの供給は、当初含水率が少々高くてもよいとの話であったが、その後15%以下でないと受け入れられないと申し入れがあり、撤退した。価格交渉の際に大崎市も入って頂いたが、進展しなかった。今は、最上町のチップを使用していると聞いている。大崎市のバイオマス構想はそれでいいかと伺いたい。	さくらの湯については、昨年委員会で調査を実施した。森林組合のチップは含水率が高いため、熱効率が悪くボイラーにすすもたまりやすく故障しやすいため、含水率が低い他の業者に切替えたとのことであった。	【統一回答資料に記載（No.13）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
30	森林組合	③	木質チップの利用について	バイオマス構想や地産地消における制度に基づき、市との話し合いのもと、チップ製造設備や貯木施設も設置し、供給の体制も整えたのに、市では、積極的な対応をしてくれなくなった。本組合では、毎年、3,000万円の持ち出ししていたことからチップ生産を打ち切る結論を出した。	現在の状況では、大崎市産材の活用、バイオマス構想に合致していないと思う。現状を担当部署と協議して参りたい。	【統一回答資料に記載（No.13）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所 管 委 員 会
			趣旨	内容			
31	大崎市 管工事業 協同組合	③	工期について	業界は人材不足で困っている。物価高騰と資材不足の影響は大きく、納期までに資材が届かないため工期内完成が出来ないという問題が発生しているため、工期については、事情を理解し配慮願いたい。	重要な要望として受け止めさせていただく。	適正な工期の設定については、国がガイドラインを策定している。 本市においてもそれに倣いつつ、必要に応じて適切な配慮をしていく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
32	大崎市 管工事業 協同組合	③	専任技術者配置の緩和について	専任技術者の配置について、資材が遅れた場合、他の現場の仕事につけるよう「着手日からの配置」として頂きたい。宮城県では、建設業法の改正に伴い緩和措置が取られた。また、許可業種ごとに営業所技術者を置かねばならなくなったが、事業者から近場の場合二つの現場を持てることになった。国や県の緩和に倣って頂きたい。	重要な要望として受け止めさせていただく。	ご意見として伺う。 専任技術者の配置については、資材の納期遅延等により現場着手が遅れる場合でも、他の現場で業務に従事できる「着手日からの配置」について、国や県の緩和措置の運用例を参考に検討していくものとする。 本市においても、建設業法改正の趣旨に沿った柔軟な運用が可能となるよう、必要な対応を提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
33	大崎市 管工事業 協同組合	③	工期について	物不足の「モノ」について、特殊性が高く発注を受けてから造るスタイルが増えている。その企業も人材不足で、働き方改革の影響もあり、完成まで2か月もかかる事態である。	重要な要望として受け止めさせていただく。	会場での回答のとおり。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
34	大崎市 管工事業 協同組合	③	工事発注の平準化	上下水道部の工事発注は、年間を通して、平均的に発注して頂きたい。春先が一番発注が少ない。現場代理人が不足しているので平準化して頂かないと困る。	議会でも提起したが改善が見られないとの事なので、今後、さらに改善に努力したい。	執行部でも、会計年度のタイミングにより、春先の発注が少なくなっていることは認識しており、早期発注に努めるとのことである。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
35	大崎市 管工事業 協同組合	③	人材確保施策の取組について	地元高卒での入社はず口。登米市や栗原市の高校には土木科が無くなったそう。白石工業高校には設備工学科が設けられたと聞いているが、大崎東部地区（鹿島台・松山・南郷）に新しく出来る職業教育拠点校に、土木科なり管工事業職員を育てる科の設置を望みたい。	人材不足対策として受け止めさせて頂く。	大崎地区東部にできる職業教育拠点校は令和9年4月開校予定である。専門教育を通じて地域について探求する学科として商業、家庭、農業のそれぞれの学科となっている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
36	大崎市 管工事業 協同組合	③	人材確保施策の取組について	今はハローワークだけではだめだ。若者はネットで仕事探しをしている。求人PRサイトを大崎市で作っていただくと助かると思うがどうか。民間を利用すると成功報酬が高く負担となる。	人材確保策の一つとして受け止めた。	企業の人材不足については、喫緊の課題と認識している。他自治体の取組状況なども参考にしながら、人材確保策について引き続き協議してまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
37	大崎市 管工事業 協同組合	③	住みやすいまちづくりについて	子ども達が、こんな田舎にいたく無いと言って仙台などに出て行ってしまうという問題もある。楽しく暮らせるまちづくりも必要。	ご意見として伺う。	仙台市をはじめ市外へ若年層が流出する現状は課題と認識している。今後は、教育・文化・スポーツ・地域交流など、多様な生活の楽しさや魅力を提供できる施策を通じて、子どもたちが安心して暮らし、誇りを持てる大崎市に向けを議論し、執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
38	大崎市 管工事業 協同組合	③	熱中症対策	熱中症対策が義務化されたが、屋外の仕事の場合「対策費」を、委託する場合加えて頂きたい。例えば、工事現場に涼しい部屋を作るような経費である。	要望はしっかり受け止めさせて頂く。国交省や宮城県の基準を示している様なので、それに準じる形で考えていきたい。	【統一回答資料に記載（No.15）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
39	大崎市 管工事業 協同組合	③	熱中症対策	熱中症対策経費は不可抗力のコストとして負担が大きく、現場での労務管理にも大きく関わる。例えば、購入額の20%や上限10万円など物価高騰対策、働き方改革への補助などがあると大変助かる。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.15）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
40	大崎市 管工事業 協同組合	③	熱中症対策	熱中症対策の講習会もあるが定員80名だった。これでは足りない。費用負担もあり、こうした経費も見て頂きたい。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No.15）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望		会場での回答	調査等の結果等	所管委員会
			趣旨	内容			
41	大崎市建親会	③	熱中症対策	草刈業務などを受注しているが、熱中症対策で休憩がどうしても多くなるため、作業効率と受注費用が合わない。（発注は平米単位だが、会社の費用は日当など時間単位である。）	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No. 15）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
42	大崎市建親会	③	熱中症対策	熱中症は現場作業員の命に関わる。対策経費については積算に含めるなど配慮を願いたい。	ご意見として伺う。	【統一回答資料に記載（No. 15）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
43	大崎市建親会	③	入札制度の見直しについて	入札についても競争原理が働いているため、価格の叩きあいになっており、業界は疲弊している。最低制限価格ではなく、予定価格に近い入札をしたものが落札する方法に出来ないか。公共事業の入札の在り方を再考して頂きたい。	執行部と議論していく。	ご意見として伺う。 公共事業の入札においては、競争原理が働く一方で、過度な価格競争により業界が疲弊している状況がある。国の定める基準の下で最低制限価格や調査基準価格が設定されているが、入札方法についても、業界の健全な競争環境を確保できるよう必要な対応を提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
44	大崎市建親会	③	入札制度の見直しについて	国の制度変更がないと難しいことは理解しているが、調査基準価格、最低制限価格を少しでも上げて頂く事が妥当な案と考えている。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。 調査基準価格及び最低制限価格については、国の定める基準の範囲内で設定されており、大幅な変更は困難であることは理解している。可能な範囲で業界の健全な競争環境に資する価格設定が行われるよう、必要な対応を提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
45	大崎市建親会	③	入札制度について	建設業界がなくなってしまうのではないかという危機感を持っている。競争原理の過度な加熱は人材不足や経営難を招いている大きな要因の一つである。地域の災害や発展への使命感も持って活動している中、見積もり依頼がきても発注の際には入札になるのは正直不満である。競争に疲弊している現状である。	ご意見として伺う。	地方公共団体における調達とは、その財力が税金によって賄われるものであるため、より良いものを、より安く調達しなければならない。そのため、地方自治法により、最も競争性、透明性、経済性等が確保できる「一般競争入札」を原則として、登録事業者であれば、入札に参加・受注する機会を公平に与える必要がある。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
46	大崎市建親会	③	入札制度について	受注が特定の業者に偏っている。仕事が取れないので安定した雇用を展開できない。平準化する方法はないだろうか。	ご意見として伺う。	【総務常任委員会回答】本市では、国が示す運用指針に「ダンピング受注を防止するため、最低制限価格制度の適切な活用を徹底する」と規定されていることから、最低価格を設定しないことは難しいものと考えられる。 【建設常任委員会回答】宮城県において、今年度から一抜け方式を試行している。執行部において、宮城県や近隣市町村の状況を参考にしつつ、どのような形で実施できるか調査・研究をしていくとのことである。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
47	大崎市建親会	③	入札制度の見直しについて	業務委託の仕事は競争入札で入る。利益率の低い案件でも入札になりがちである。一般土木等と同様の水準にして頂きたい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。大崎市では調査基準価格、最低制限価格については、国の基準に基づき設定している。国が示す基準の範囲内で必要な見直しを行っていく考えである。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
48	大崎市建親会	③	入札制度について	鉄鋼製品の価格が5年前より70%ほど上がっている。物価本や見積もりソフトでも逆算状態である。公告についても3社見積もり程度はやっていただきたい。予定価格も、できれば下限値ではなく中央値で算出してもらいたい。	ご意見として伺う。	【総務常任委員会回答】ご意見として伺う。なお、地方公共団体の調達は、よりよいものをより安く調達しなければならないので、地方自治法により最も競争性、透明性、経済性などが確保できる「一般競争入札」を原則として、登録事業者であれば、入札に参加・受注する機会を公平に与える必要がある。 【建設常任委員会回答】最新の単価を採用するとともに、見積りは複数社から徴収している。見積りの採用基準の見直しについては、執行部で近隣市町村の状況等も確認しながら検討していくとのことである。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
49	大崎市建親会	③	入札制度について	国交省では、すべからく見積もりを取得している。県や市は反映が遅い。労務費、資材費の混同が見られる。	ご意見として伺う。	市では工事等の発注にあたり、最新の単価を採用するとともに、見積りは複数社から徴収している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

令和7年 議会報告・意見交換会（提言）

凡例	テ	マ
	①……物価高騰を踏まえた生活課題について	
	②……子育て・教育環境について	
	③……その他	
所管委員会等：	議運…議会運営委員会	
	総務…総務常任委員会	
	民生…民生常任委員会	
	産業…産業常任委員会	
	建設…建設常任委員会	
	情報…情報化対策特別委員会	
	交通…公共交通調査特別委員会	

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
1	古川	①	子ども会が地区毎に無くなっている。その対応をどうしたらよいか。	子ども会の減少は、子育て世代の多忙化や生活様式の変化が要因であり、地域と子どものつながりをどう確保するかが課題である。文部科学省は「地域とともにある学校づくり」を推進し、大崎市でも令和7年4月から三本木地区でモデル事業を開始する。委員会では富山市や石巻市の事例を踏まえ、地域と学校の協働体制強化に向け執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
2	古川	②	古川地域内のシャトル便を、土日曜日にも利用したいのだが、運営出来ないものか。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。古川地域内のシャトル便の土日運行の検討について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
3	古川	③	新庁舎では課毎に区切られてはいるが、フロア全体がオープンとなっている。課毎にこれまでの様な触れ合いは出来ているのか。	新庁舎への集約により、部門間の移動や連携が容易になり、課を超えた情報共有が進みやすくなった。オープンフロアを活かした庁内コミュニケーションも促進されており、今後さらに連携を深め、効率的な行政運営が図られるよう執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
4	古川	③	消費税の仕組みを聞きたい。自分が納めた消費税がキッチン国に納められているのか。	消費税は、国税の一つなので詳細は国税庁Webの「消費税のしくみ」(https://www.nta.go.jp/publication/pamph/koho/ku-rashi/html/01_3.htm)でご確認いただきたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
5	松山	③	本庁と総合支所に温度差があると感じる。	ご意見として何う。なお、情報共有の徹底や連携強化を執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
6	松山	①	子育て環境改善に関する提言（具体的な施策内容は割愛） 1. 地域資源を活かした「農村型子育て支援」 2. 保育・教育の地域分散型モデル 3. 若年層の定住・就農と子育て支援の統合 4. 情報発信とワンストップ支援の強化 5. 地域共助の再構築	4のワンストップ対応としては1階健康推進課での受付から、母子保健担当・こども家庭センターとの連携を取っている。 1～3、5については、ご意見として伺い、担当課にて研究・検討するよう、提案する。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
7	松山	②	松山地域では、地域内にタクシー事業者が存在せず、隣接する三本木タクシーに依存したデマンド交通が運行されているが、住民の移動ニーズに十分応えられていない。「松山地域ライドシェア導入モデル案」の提言（具体的な施策内容は割愛）	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。ライドシェア導入モデル案の提言について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
8	松山	①	松山地域には子育て広場等が無い。他地域にはあるので整備して欲しい。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
9	松山	②	インバクトシティを目指さないと経費だけが増大し負担が多い。機能的な公共交通は、ワンポイントで試験運用をしてからが望ましい。買物等は、各地域での市場的な場所を整えること。	公共交通のワンポイントの試験運用などの提言について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
10-1	松山	③	来年で合併20周年だが、いまだに松山地域だけ総合支所の整備が進んでいない。これは、合併時の合意条件として問題なのでは。	令和元年に、市民が集う公民館ホールが2階のため、まちづくり協議会、文化協会、老人クラブの3団体で、松山公民館にエレベーター設置をの請願を議会に提出し、バリアフリー化と表記を変えて採択された。その後、洋式トイレの整備がされたのみであった。令和5年に突如総合支所と公民館の複合施設の提案がされたが、財政上の理由でリセットとなった。現在は、公民館のバリアフリー化を目指し準備が進められている。 なお、合併時に策定した新市建設計画において松山総合支所の整備は定められていないことから、合意条件の問題には抵触しないものと考え。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
10-2	松山	③	職員の採用においては新たな思考で進めるべきでは。専門性（地域づくり・産業・環境）のある職員や、クリティカルな協議が出来る人材を育成すべき。	ご意見として何う。大崎市は「人財育成基本方針・アクションプラン」に基づき、組織の成長と職員的能力向上に取り組んでいる。社会人経験者採用や研修参加などを通じ、多様で専門性の高い人材確保を進めている。議会としても人材育成を重要課題と捉え、課題解決力を持つ職員の育成・登用が進むよう執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管 委員会等
11	三本木	①	スクールバス送迎で、小学生が利用している通学バスには空席があるため、中学生も一緒に送迎してはどうか。	【統一回答に記載（No.11）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
12	三本木	③	議会報告・意見交換会への出席者があまりにも少なすぎる。議会に興味や関心が無い証拠であり、もっと身近な議会となるよう望む。選挙の投票率が低いのも、その表れだと思う。	「議会報告・意見交換会」（地域での開催）にあたり、市議会ウェブサイトや大崎市公式LINEでの広報・周知の他、各議員がチラシ配付も行っている。また、当日参加出来ない方や発言機会が無かった方向けに、公勇も行ったところだが、今後もさらなる広報・周知の工夫に努めたい。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
13	松山	①	議会報告・意見交換会で遊具の話が出ていたが、松山地域にはその広場さえ無いので整備して欲しい。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
14	松山	③	議会でもっと前向きな政策提言をして欲しい。	ご意見として伺う。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
15	鹿島台	②	三之助わらじ号の空き時間利用と利用率アップの取り組みをして欲しい。高齢者の足の確保として、行政区行事参加に利用する事はどうか。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。地域内交通の利用率アップや地域に取って使いやすい地域内交通となるための検討について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
16	松山	②	市民バスで、ICカードが利用出来る様にして欲しい。デマンドタクシーは、市内利用者が増える様に検討して欲しい。福祉タクシーは見直して欲しい。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。市民バスのICカード対応やタクシーサービスの改善に対する要望について、執行部に申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
17-1	松山	③	大崎市役所等では、公共Wi-Fiの設置を急ぐべきではないか。	現在Wi-Fiは、大崎市役所、図書館、地域交流センター、田尻総合支所、鳴子総合支所と三本木総合支所の一部に整備されている。他の総合支所や公共施設への拡大は、まだ明確になっていない段階とのことである。市民の利便性向上のために、推進を求めていく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
17-2	松山	③	総合支所のカウンターに、番号札を設置すべきではないか。	総合支所に訪れる市民皆様の数を考えると、番号札導入の必要性があるのか、推移を見てまいりたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
18-1	岩出山	①	議会報告・意見交換会で、こども家庭センターの妊産婦関係では18才以上が対象と説明があったが、16才の方も出産の可能性があるのでは。	こども家庭センターの対応としては、年齢は不問であり、若年妊婦については保護者を交えて更に手厚い対応に努めている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
18-2	岩出山	②	陸羽東線は、鳴子温泉駅から中山平温泉駅までの開通を早期に実現して欲しい。	JR陸羽東線の鳴子温泉駅から新庄駅間は、昨年7月の大雨の影響で不通になっており、現在は代行バスが運行している。JRでは、本年9月から復旧工事着手するとの発表があったが、運転再開の見通しについては、工事が2年程度の期間を要するとのJRからのコメントもあり、それ以降の再開の見通しである。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
19	岩出山	③	市内空き家の環境整備はどうなっているのか。美観が損なわれ、野生動物の棲み家となっている。	大崎市の空き家解消に向けた主な取り組みは、危険空家等除却費補助金による解体は累計で66件。空き家を有効活用につなげる空き家バンクは、これまで110件の登録があり、54件が成約している。 また、司法書士などの専門家による相談会や空き家問題を自分事として考えもらうため、きっかけづくりとなるセミナーも定期的な開催し、普及啓発に努めている。さらに地域住民から不適切な管理の情報提供を受けた空き家については、市職員が現地を確認し、所有者に対して適正に管理するよう通知していると共に、所有者から売却や解体等の相談を受けた場合には、各種支援制度や専門機関を紹介するなど、総合的に空き家の解消に向けた取り組みを行っている。 個別の事例については現時点でお答えできないが、美観を損ねる空き家や危険な空き家がなくなるよう、今後も適切な対策を講じるよう求めていきたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
20	古川	③	LINEのセキュリティ面では、中国・韓国への情報漏れ等の心配はないか。国から特に通達があれば逆に大丈夫か。	大崎市の公式LINEは、民間事業者が提供するクラウドサービスを利用しており、個人情報のデータはLINEのシステムには保存されず、クラウドサービスのみに保存される。また、マイナンバー利用事務系は原則としてほかの領域との通信をできないようにした上で、端末からの情報持ち出し不可設定等により、個人情報の流出を防いでいるため、大崎市公式LINE側へ個人情報流出することはない。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☒ 情報 ☐ 交通
21	古川	③	防災行政無線の放送は、警察署・消防署等から依頼があれば、そのまま流す仕組みか。一週間や10日間も、毎日放送され回数が多くなってしまう。	デジタル防災行政無線の屋外放送は、公共性が認められるものを放送している。地域の団体（行政区や自主防災組織など）からの依頼を受け、書類提出後に市が放送の内容を確認している。主な内容は防災訓練の合図、清掃活動や行事の案内、交通安全の広報などである。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管 委員会等
22	田尻	①	子どもの急な体調不良時に、非正規で働く母親が休むと世帯収入に影響があるため、有休のある父親が対応する理解促進も大事では。	【統一回答に記載（No.9）】	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
23	田尻	③	家族構成が変化し独居世帯や親子で介護の世帯も増えている。施設入所が直ぐに出来ない状況で、残る家族も誰がどう支援するかの問題がある。	本市におきましては、地域包括支援センターを介護・医療・生活支援に関する総合相談窓口として設置し、独居高齢者や親子介護世帯からの御相談にも応じ、関係機関と連携した支援を行っております。今後も地域包括ケアの理念に基づき、「誰が支えるか」という課題を家族のみで抱えるのではなく、地域・行政・専門職が一体となって支える仕組みをさらに充実させてまいります。	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
24	田尻	③	高齢者の集いへの参加者が少なく、これでいいのか常々考えている。また、見守りは監視と表裏一体である事も気になる。	高齢者の集いは、仲間づくりや健康維持、孤立防止に資する大切な取組であります。参加者の減少は全国的な傾向でもございます。その背景には、参加を気軽に感じずかしく感じる方、移動手段がなく参加できない方、自らはまだ元気と遠慮される方など、多様な要因があると認識しております。 また、見守りは「安心のつながり」を支える重要な取組であります。方法によっては「監視」と受け取られることもございます。そのため「助け合い」として理解いただけるよう努め、訪問・声かけ・電話・オンラインなど、本人に合った方法を選択でき、必要な時に支え合える仕組みづくりを進めてまいります。	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
25	田尻	③	自治振興会等の意思決定の場には女性が少ない事が多く、まれに出れば嫌われ、発言すれば無視される。地域構成の半分は女性なのに、その意見もしっかり聞こうとする姿勢を求めたい。	ご意見として伺う。本提言は、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）が多様な人材の地域参画を妨げている点を指摘したものと受け止めています。大崎市では「第4次男女共同参画推進基本計画」に基づき、市民協働推進部主催の講座やワークショップを通じて、意識啓発と意識改革に取り組んでいる。議会としても、多様な人材が活躍できる地域づくりに向け、引き続き取組を注視し提言していく。	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
26	田尻	①	子ども達の屋内広場はどうして必要なかが問われていいと思う。大声を出して、身体を思いっきり動かせる場は欲しい。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
27	田尻	②	田尻駅で、通勤者や観光客のためにもSuicaが利用出来る様にして欲しい。	JRのSuicaなどのICカード対応に対する要望については、執行部を通じてJR東日本に要望することを申し伝える。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
28	田尻	②	くるくる号を、近所でも病院や買物で利用する方がいる。ただし、高齢者はバス停まで歩くのが難しく、予約の手間もある。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。地域に取って使いやすい方法の検討について、執行部に申し伝える。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
29	古川	③	人と人の内面の繋がりが希薄になっているので、スマホやパソコンから離れる時間が多くなればいいと思う。	ご意見として伺う。なお、学校教育においては、児童生徒がスマホやパソコンなどのデジタル機器と適切に向き合えるよう、メディアコントロール教育を通じて利用方法や依存防止についての指導が展開されています。こうした取組が着実に広がっていくよう引き続き注視し、執行部へ提言していく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
30	古川	②	塚目駅から陸羽東線を利用している。学生から機械があればとの声を聞く。	JRのSuicaなどのICカード対応に対する要望については、執行部を通じてJR東日本に要望することを申し伝える。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
31	古川	③	ふるさと納税返礼品の成果が落ちた理由は。また、牛タンの産地と戦略を教えて欲しい。	他自治体との競争が激化し、相対的に本市の返礼品の引き合いが低下したことで、ふるさと納税の結果が落ち込んだものと理解している。 また、牛タンの産地は、商品としては大崎産である。一方、その原材料は海外からの輸入品が主となると認識している。 そして、戦略は複数のふるさと納税のポータルサイトへ掲載すること、市外の方にPRを拡大する意味で、あ・ら・伊達な道の駅との連携、現地決済型の導入など色々試行錯誤をしているところである。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
32	古川	③	公共事業は6月から始動する様ですが、年度前に準備や周知をする等して早期着手する様に改善して欲しい。	ご意見として伺う。現状では、新年度の予算が正式に成立するのが3月であるため、春先の公共事業の発注が遅れる傾向にある。 今後は、事業の設計や準備を前倒しして行い、年度当初から着手できるように、担当部署へ改善を要望してまいります。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
33	古川	③	デジタル戦略課があるが、証明書等発行の平均時間と申請書と本人確認と一緒にスキャンする等の考えはどうか。また、デジタル化では参議院議員で詳しい方がいるので打診してはどうか。	【総務常任委員会】ご意見として伺う。なお、大崎市には大崎市政策アドバイザー（DX・経営担当）が配置されていることから、専門家の知見を活用し、事務の効率化・利便性向上等を図るよう執行部へ提言していく。 【民生常任委員会回答】 証明書発行については、窓口交付よりコンビニ交付の方が、短時間かつ朝夜問わず近くのコンビニで取得できるため、大崎市ではコンビニ交付を推進している。また「申請書と本人確認と一緒にスキャンすること」について、窓口では申請書に記入しなくても免許証等をスキャンすることで申請書ができるシステムも導入しており、速やかな交付ができるよう対応している。	☐ 議連 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管 委員会等
34	鳴子温泉	①	遊具のある公園が少ない。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
35	鳴子温泉	②	土日曜日のバスが無い。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。バスの土日運行の検討について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
36	鳴子温泉	③	日本一が自慢出来る特長を持ったまちづくりを。	「日本一」を自慢できる特徴を持ったまちづくりについては、地域資源や文化、産業などの強みを最大限に活かすことが重要であり、今後も市民や関係機関と連携しながら、大崎市ならではの特色を明確に打ち出し、誇れるまちづくりを議論し、執行部へ提言していく。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
37	鳴子温泉	①	屋内外のどちらでもいいので、遊べる公園等をつくって欲しい。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
38	鳴子温泉	①	乳幼児を診察出来る病院や医療体制の整備をして欲しい。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
39	鳴子温泉	①	公園や遊び場を増やして欲しい。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
40	鳴子温泉	①	児童館でのイベント等の情報を周知して欲しい。	【統一回答に記載（No.10）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
41	鳴子温泉	①	オンライン診療を市民病院と連携したシステムにして欲しい。	【統一回答に記載（No.11）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
42	鳴子温泉	①	オンライン診療の活用を臨む。	【統一回答に記載（No.11）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
43	鳴子温泉	③	古川駅の空き店舗を利用した屋内遊び場施設の進捗は。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
44	鳴子温泉	②	陸羽東線やミヤコー等の公共交通機関を利用して割引等があると良い。	昨年度に引き続き、「陸羽東線で出かけよう事業補助金」を令和8年3月31日まで実施している。自治体等の地域コミュニティ組織、社会教育関係団体、NPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体などを対象に乗車券の2分の1を補助している。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
45	鳴子温泉	③	屋内遊び場施設では、山形県の施設をよく利用しているので、是非古川駅につくって欲しい。	【統一回答に記載】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
46	鳴子温泉	③	議会報告・意見交換会は、Zoom等を利用した形式や、意見交換はワールドカフェ形式でも行って欲しい。また、各保育園にチラシ配付やポスターを貼る等、宣伝に力を入れて欲しい。	「議会報告・意見交換会」は、各地域での開催の他、市内各団体や学生とも行い、今年度はワールドカフェ形式やオンライン形式（試行）でも実施している。広報・周知でもご意見を参考にしたい。	☒ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
47	鳴子温泉	②	バスが土日曜日に使えない。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。バスの土日運行の検討について、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管 委員会等
48	古川	①	不妊治療で出産し、市民病院・療育センターの皆様にお世話になり就学まで至った。発育が違ふ事を指摘され、障害児の言葉が苦しかった。地域は厳しく様々な状況にぶつかると、子ども達が安全か心配である。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
49	古川	②	バス関係者の方は、挨拶や相談もしてくれる。もし事故があっても、運転関係者が守られる環境だと良い。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
50	古川	③	ある日本語ボランティアのセミナーで、外国の国々での紹介（庭にマンゴーを植える・国旗の色の意味）が有り、大切な事を聞かせてもらう機会が増えれば雰囲気はよくなるかもと思う。	ご意見として伺う。なお、本市では今後、多文化共生フェスティバルの開催を予定している。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
51	古川	①	保育園からのお便りの言葉で、親に育ててもらった。	【統一回答に記載（No.10）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
52	古川	①	子育ては長いトンネルの様な感じがする。一緒に向き合ってくれた方やいい出会いがあり子育てしていた。	【統一回答に記載（No.9）】	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
53	鳴子温泉	①	旧鳴子小学校を屋内の遊び場として、旧川渡小学校を屋外の遊び場として整備しては。	【総務常任委員会】廃校の利活用の一つの方向性として重要な提案として承る。今後、施設の現状や安全性、周辺環境との整合性、費用面などを総合的に注視し、市民の皆様が安心して利用できる魅力ある利活用策を求めている。 【民生常任委員会回答 統一回答に記載（No.5）】	☐ 議運 ☒ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
54	鳴子温泉	③	旧鳴子小学校に日本こけし館を移転し、こけしと木のおもちゃ美術館としてリニューアルしては。	廃校の利活用の一つの方向性として重要な提案として承る。今後、施設の現状や安全性、周辺環境との整合性、費用面などを総合的に注視し、市民の皆様が安心して利用できる魅力ある利活用策を求めている。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
55	鳴子温泉	①	都市計画課の協力を得て、旧川渡小学校にツリーハウスの建設計画が進んでいる。この計画を拡大し、小学校校庭及び隣接する河川敷エリアに木製遊具を設置しては。	川渡地区地域づくり委員会のワークショップをきっかけに取り組んだ事業で、構想に基づき本年9月28日に着工した。工期が令和8年度までであり、担当課は、完成後の利用状況や地域の盛り上げの状況を見る必要があるとの見解である。 市議会としても同一見解だが、旧川渡小学校が地域活性化に役立つよう、校舎と一体的な活用ができるように考えていきたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
56	鳴子温泉	②	鳴子温泉地域等での廃校利活用により、市中心部及び市外からの集客を増やし、陸羽東線の利用も推進して欲しい。	廃校利活用による市外からの誘客による地域活性化や陸羽東線の利用推進の提言については、執行部へ申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
57	田尻	①	病児保育の拡充を望む。保育ママ制度があるが実際に利用されていないのではないか。どの様な人が登録しているか。人柄等を知る事が出来る様な提供者と交流の場があればいい。	もりのなかま保育園古川北町園では病児保育、古川くりの木保育園・田尻すまいる園では病後児保育を実施しており、利用ニーズの高まりを受け周知・利用促進を働きかけていく。ファミリー・サポート・センター事業は利用が伸び悩んでいますが、PRを強化し、昨年度は初のクリスマス会が好評でした。今後は提供会員の紹介や交流の場づくりを通じ、安心して利用できる仕組みを提言していく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
58	田尻	③	古川駅に活性化が急務だと思う。駅ナカ・駅周辺共に空き店舗や老朽化した店舗が多く寂れた印象になっている。特に駅ナカはチェーン店ばかりで地域色が見えない。	古川駅及びその周辺の活性化は、本市の地域振興にとって欠かせない課題である。この件については議会でも議論を行っており、執行部に対しても取組を進めるよう求めている。今後も引き続き、執行部に対して取組を求めてまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
59	田尻	③	様々な取り組みを行うにはまず財源確保だと思う。税収を増やす事を考えるべきであり、ふるさと納税で飛躍的に税収を上げている自治体もある。世界農業遺産を活かしての特産品のブランド化等、特色ある返礼品を期待する。	ご意見として伺う。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
60	田尻	③	農業の後継者不足が喫緊の課題。	農業の担い手不足や後継者問題は、本市における大きな課題であると認識している。農業の担い確保に向けて、政策提言ができるよう議会でも調査・研究をしてみたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
61	古川	①	子育てや福祉の相談で市役所に行きにくいとの声を聞く。理由は、敷居が高い・対応が悪いという意見ですが、気軽に相談出来る様な場所が必要では。	より気軽に相談できる環境を整えることが必要だと思う。今年度から、子育て世代包括支援センターの「母子保健機能」と子育て支援課の「児童福祉機能」を一体化してこども家庭センターを設置しました。今後はLINEでの相談体制の充実を図るなども考えられるので、誰でも安心して相談できる体制を整えるように提言していく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管 委員会等
62	古川	③	中央商店街の空洞化によって、空き店舗周辺の環境が悪化し、非行に繋がる恐れが見受けられる。	中心市街地の空洞化は、地域経済活性化にとっても重要な課題であり、にぎわいの回復に向けた取組が必要であると考えている。議会としても引き続き、空洞化対策の在り方について議論を深めてまいりたい。なお、空き店舗周辺における非行の懸念については、関係部署に繋いでまいりたい。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
63	古川	②	公共交通機関の駅まで行く手段も無い高齢者が、免許証の返納も出来ない現実がある。地域コミュニティが薄くなりつつある中で、住民を巻き込んだまちづくりを話し合う方法を自治体が指導・主導すべき。	ご意見として何う。大崎市では、「話し合うまちづくり条例」に基づき、市民同士が対話を通じて課題を共有し、合意形成を図る取組を進めている。行政説明に偏らず、市民の声を可視化するワークショップも実施されており、議会としても地域活性化と市民参画促進に向け、今後の展開を注視し提言していく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
64	古川	③	分区検討委員会を開催してきたが、民主的な検討がされたとは言い難く、旧態依然とした町内会運営も問題となっている。分区説明会に市の担当者呼んで説明すべきとの求めも、分区推進委員（区長）が拒否して理由も明確でなかった。組織内部の問題だが、高齢化した役員が長期に亘って自治会を支配している。世代交代への働きかけやリーダー育成等の講習を企画して欲しい。	ご意見として何う。大崎市では、次世代の人材育成に向け、女性人材リスト制度や地域自治組織活性化事業交付金、ジュニアリーダー制度などを活用し、多様な担い手の育成に取り組んでいる。議会としても、地域運営が持続可能となるよう、人材育成の充実を執行部へ提言していく。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
65	田尻	①	田尻地域に子どもが遊べる公園を整備して欲しい。森のようちえんや冒険遊び場パーク等、誰でも行ける居場所をつくりたいが、支援を望む人が望む形でサポートされる繋がりが、新たなコミュニティの形成に繋がるのではないか。	【統一回答に記載（No.5）】	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
66	田尻	②	GOアプリの様に、目的地が一緒の方を乗せてあげられる仕組みがあれば面白いと思う。	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。アプリを活用した配車サービスや相乗りサービスの提言について、執行部へ申し伝える。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
67	田尻	③	無いものより有るものを見て、どう活用出来るか。インスタグラマーにも参加してもらい、大崎市の取り組みを広く周知したい。若い世代の参加をとにかく増やしたい。	インスタグラマーなど若い世代の力を取り入れながら地域の魅力を広く発信していく視点は、今後の観光振興にとって有意義であると考えている。	☐ 議連 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
69	鹿島台	①	小中学校のトイレ状況を確認し、洋式トイレ化と生理用品を設置して欲しい。	常任委員会で調査を行い現状を確認した。現状では学校ごとのトイレ改修の進捗にバラつきがあり、改修の遅れている学校があることを確認した。校舎の大規模改修の計画の中でトイレの改修が行われていることから、校舎の改修を遅滞なく着実に計画に沿って実施していくことを担当課に求めた。生理用品の設置については、市民からの意見があることを担当課に伝えた。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
71	鹿島台	①	小学生で障がいのある児童のため、下校後に預かり場所を設置すべきでは。	市内には放課後等デイサービス事業所23施設（古川16・松山1・三本木2・岩出山1・鳴子1・田尻2）ありますが、鹿島台地域の小学生は、松山・田尻等の事業所を利用しています。	☐ 議連 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
73	鹿島台	①	スクールバス利用では、臨機応変に活用して欲しい。バス停まで距離があるのに2km以内なので利用出来ない事や、猛暑時に歩いて下校するのは危険であるとの声もある。	【統一回答に記載（No.1）】	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
74	鹿島台	③	選挙で投票所が縮小され、高齢者の投票が困難となっている。歩いて行ける範囲内の投票所設置又はバス利用の検討を望む。	【総務常任委員会】佐藤委員回答項目	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
76	松山	③	大崎市図書館では、学生が良い環境の部屋で勉強する姿が見られる。他地域においても、公共施設を開放する等して、同じ様な場所を設けて欲しい。	各地域の公民館の図書室やフリースペースは、市民に解放されている。自由に有効活用していただける。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
77	松山	③	少子高齢化で地域組織や地域行事の維持・継続が難しくなっている。まもなく、団塊の世代がリタイアする状況で、一部の方の負担が大きくなっているため、組織や行事の統廃合について地域住民の意見を聞きながら方向性を決める時期ではと考える。	ご指摘の通りで、各地域で組織や行事の在り方が課題となっている。この問題は地域性を考慮しながら、まず、地元住民の意見交換が基本と考える。	☐ 議連 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

共通項目に対する統一回答

No.	質問	回答	所管 委員会等
1	スクールバスについて 【地域開催No.29, 56, 115】 【提言No.11, 78】	スクールバスの利用に関しては、小学校と中学校では利用できる通学距離の違いなど相違があるので、空席があるからといって利用できるものではない。また、空席も、定期的にあるのか偶々欠席などで発生したのか詳細を確認しないと分からないので、空席があるので誰かを乗せられるというものではないことをご理解いただきたい。	☐ 議運 ☒ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
3	子育て支援について 【地域開催No.13, 89】	こども家庭センターは、これまでの子育て包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の2つの機能を一本化し、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない相談支援体制を強化するもの。妊娠期から母子保健や育児に関する相談支援、児童虐待や養育の困難さ等の問題を抱える家庭の様々な相談、子育てアプリを活用しての子育て情報発信などを行い、より子どもを産み育てやすい環境整備を図っていく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
4	子育て支援について 【地域開催No.18, 30, 118】	子どもを産み育てやすい環境を整備することが重要だと考える。子育て中の方々に必要な情報を早く、的確に発信するために大崎市公式LINEも活用している。ぜひ登録して活用して欲しい。パタモについては、利用して頂いている市民の声を大切に、情報として何が必要か、何が足りないのかを調査しながら、ニーズに応えられるように努めたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
5	遊び場について 【地域開催No.17, 32, 41, 42, 117】 【提言No.8, 13, 26, 34, 37, 39, 43, 45, 53, 65】	現在のところ屋内遊具施設の整備予定はないが、議会としては引き続き要望を重ねていく。また、廃校など既存施設の活用についても議論が行われており、貴重なご提案として伺った。さらに、民生常任委員会では岡山県瀬戸内市の「移動遊び場プレーカー」の取り組みを視察したので、今後の地域における子どもの遊び環境の充実に向けた参考としたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
6	障がい児・者支援について 【地域開催No.22, 23】	将来の松山地域の施設の集約を含め地域の皆様と検討していく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
7	児童館について 【地域開催No.90, 91】	児童館は、子どもの健やかな成長を支える重要な役割を果たしている。本市における児童館及び児童センターの利用状況は、令和6年度の年間利用者数は市内全体でおよそ延べ13.5万人となっており、放課後児童クラブの児童の利用が全体の約7割を占めている。地域が運営している学童保育や放課後児童クラブの利用は、近年の少子化に伴い、利用登録児童数は年々減少傾向にある。令和4年度には約1,650人であった登録児童数が、令和6年度には約1,630人と、この3年間で約20人の減少となっている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
8	病院について 【地域開催No.116, 121, 127】	鳴子温泉分院は月1回第二金曜日午後のみ小児科診療をしている。子どもの急な病気には対応できないので要望として伺う。小児科の診療についてはご意見として伺う。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
9	子育てしやすい環境整備について 【提言No.22, 52】	父親が有休を取りやすい職場環境や社会的理解を広げることは重要であり、国（産後パパ育休（出生時育児休業）制度）・県（宮城県男性育休取得奨励金事業）の制度周知とあわせて、市としても啓発に努めるよう働きかけていきます。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
10	子育て支援施設の情報発信について 【提言No.40, 51】	児童館や子育て支援施設でのイベント情報は、広報紙やSNSなどでの発信を強化するよう引き続き働きかけていく。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
11	オンライン診療について 【提言No.41, 42】	今、分院や診療所で行なっている。オンライン診療は、患者さんが自宅や施設にいる状態から医師と繋いで診察するイメージです。現状、診療応援として医療機関に移動していたものが、本院にしながら診療できる『新たな医師派遣の形』を目指しています。	☐ 議運 ☐ 総務 ☒ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通

No.	質問	回答	所管 委員会等
12	企業誘致について 【団体開催No.34, 36, 112, 113】	企業誘致は大崎市にとって重要な施策である。まだ十分な成果は出ていないが、執行部では都市圏でのイベントや商談会への参加などを通じ、交通の便の良さを強みとして企業誘致を進めている。議会としても、その取組を注視し、必要に応じて提言を行ってまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
13	木質チップの利用について 【団体開催のNo. 27～30】	設備投資をしたにもかかわらず市産材が使われていない現状は課題と考える。執行部に市産のチップが活用されるよう、地元業者と十分協議するよう伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
14	農家の後継者確保政策について 【地域開催No.51, 53】	農業の担い手不足や後継者問題は、本市における大きな課題であると認識している。魅力ある大崎モデルの確立は、農業の持続可能性に向けて重要であり、今後その必要性について議会でも議論を深めてまいりたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☒ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
15	熱中症対策 【団体開催No.38～42】	国交省は地方整備局全体で発注する道路舗装や土木工事における炎天下などでの過酷な作業現場を背景に、夏季休工を導入する方針を固めている。試行的に行い、地方自治体や民間業社の発注にも考えを広めたいとのことである。 本市の対応については以下のとおり。 【土木工事】 本年9月以降に発注する案件は、県の試行要領に基づき現場管理費の補正により対応することとし、現在契約中の案件は協議により設計変更で対応することとしている。 【建築工事】 既に対応しており、一般的な熱中症対策に関する費用は諸経費に含まれている。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☒ 建設 ☐ 情報 ☐ 交通
16	地域内交通について 【地域開催No.54, 55, 63, 76, 77, 78, 120】	本市では令和9年度からの第2期地域公共交通計画の策定に向け鉄道とバスなどの連携強化に向けた調査を行っている。地域に取って使いやすい方法の検討について、執行部に申し伝える。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通
17	JR陸羽東線西古川駅の跨線橋について 【地域開催No 104, 105】	市からも宮城県鉄道整備促進既成同盟会を通じて西古川駅のバリアフリー化についての要望を行っている。JRからは駅の利用人数がバリアフリー化の基準外であることから、現状では整備の段階にはない旨の回答があった。引き続き提言を続けたい。	☐ 議運 ☐ 総務 ☐ 民生 ☐ 産業 ☐ 建設 ☐ 情報 ☒ 交通